

少年非行の概況

令和4年

長野県警察本部
人身安全・少年課

凡 例

刑 法 犯	-----	「刑法」に規定する罪(道路上の交通事故に係る第211条の罪を除く。)並びに「爆発物取締罰則」「決闘罪ニ関スル件」「暴力行為等処罰ニ関スル法律」「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」「航空機の強取等の処罰に関する法律」「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」「人質による強要行為等の処罰に関する法律」「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」「サリン等による人身被害の防止に関する法律」「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」及び「公衆等脅迫目的の犯罪行為のための資金等の提供等の処罰に関する法律」に規定する罪をいう。
特 別 法 犯	-----	刑法犯、道路上の交通事故に係る刑法第211条の罪及び自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律に規定する罪並びに交通法令違反以外の罪をいい、条例に規定する罪を含む。
少 年 犯 罪	-----	20歳未満の者をいう。
触 法 少 年	-----	14歳以上20歳未満で罪を犯した少年をいう(少年法第3条第1項第1号)。
刑 法 犯 少 年	-----	14歳に満たないで刑罰法令に触れる行為をした少年をいう(少年法第3条第1項第2号)。
触 法 少 年 (刑 法)	-----	刑法犯の罪を犯した犯罪少年で、犯行時及び処理時の年齢がともに、14歳以上20歳未満の少年をいう。
特 別 法 犯 少 年	-----	特別法犯の罪を犯した犯罪少年をいい、犯行時の年齢が14歳以上20歳未満の少年をいう。
触 法 少 年 (特 別 法)	-----	特別法犯の罪に触れる行為をした触法少年をいう。
ぐ 犯 少 年	-----	保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど、一定の事由があつてその性格又は環境から判断して、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう(少年法第3条第1項3号)。
非 行 少 年	-----	犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。
不 良 行 為 少 年	-----	非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかいその他自己又は他人の徳性を害する行為をしている少年をいう。
凶 悪 犯	-----	殺人、強盗、放火、強制性交等の犯罪の総称をいう。
粗 暴 犯	-----	暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合の犯罪の総称をいう。
知 能 犯	-----	詐欺、横領(占有離脱物横領を除く)、偽造、汚職、背任、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」に規定する犯罪の総称をいう。
風 俗 犯	-----	賭博、わいせつの犯罪の総称をいう。
そ の 他 の 刑 法 犯	-----	凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯、知能犯、風俗犯以外の刑法犯の犯罪の総称をいう。
初 発 型 非 行	-----	万引き、自転車盗、オートバイ盗、占有離脱物横領の犯罪の総称をいう。
少 年 人 口	-----	県統計資料(昭和50年、55年、60年、平成2年、7年、12年、17年、22年、27年及び令和2年の国勢調査人口等基本集計結果による人口)による。
人 口 比	-----	同上の人口に基づく同年齢層人口1,000人当たりの検挙人員をいう。

目 次

第1	少年非行の状況	1
1	概要	1
2	犯罪少年	2
(1)	刑法犯少年	2
ア	概要	2
イ	罪種別	3
(ア)	凶悪犯	4
(イ)	粗暴犯	5
(ウ)	知能犯	6
(エ)	窃盗犯	7
ウ	年齢別	9
エ	学職別	10
オ	少年と成人の比較	11
カ	共犯率	12
キ	再犯者率	12
ク	非行月別	13
ケ	時間帯別	13
コ	曜日別	14
サ	初発型非行の状況	15
(ア)	概要	15
(イ)	罪種別	15
シ	女子の非行	16
(ア)	概要	16
(イ)	学職別	16
ス	動機・原因	17
セ	全国との比較	17
(ア)	人口比の推移	17
(イ)	刑法犯少年の全国順位	18
ソ	県内地域別の人口比比較	19
(2)	特別法犯少年	20
ア	概要	20

イ	学職別・年齢別	21
ウ	薬物乱用	21
3	触法少年	22
(1)	触法少年（刑法）	22
ア	概要	22
イ	罪種別・年齢別・学職別	22
(2)	触法少年（特別法）	23
ア	概要	23
イ	法令別・年齢別・学職別	23
第2	非行等の諸実態	24
1	共同危険型暴走族の状況	24
2	校内暴力事犯の状況	24
第3	不良行為少年の状況	25
1	不良行為少年	25
2	家出少年	26
(1)	概要	26
(2)	月別	26
(3)	家出の原因・動機	27
(4)	児童・生徒別の原因・動機	27
(5)	少年と成人の原因・動機の比較	27
第4	少年相談の状況	28
1	概要	28
2	相談者・相談内容	28
第5	少年の福祉を害する犯罪の状況	29
第6	被害少年の状況	30
1	刑法犯被害少年	30
(1)	概要	30
(2)	罪種・年齢別	30
(3)	罪種・学職別	31
(4)	児童買春・ポルノ被害	31
2	児童虐待	32
(1)	概要	32
(2)	検挙件数	32
(3)	被害児童数	32

第7	少年を取り巻く環境の実態	33
1	有害雑誌・ポルノビデオ等自動販売機の設置状況	33
2	市町村別及び地域別の状況	33

【付 表】

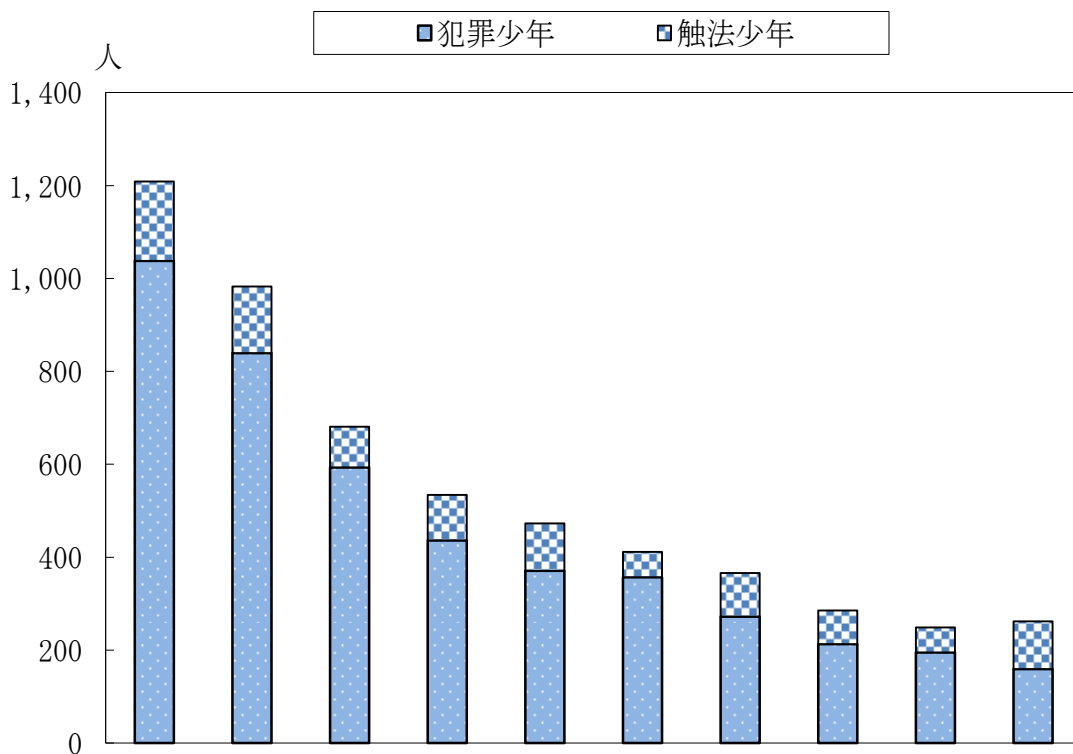
第1表	全国刑法犯少年検挙人員状況表	37
第2表	少年・成人検挙人員年別比率表	38
第3表	刑法犯少年（含触法）に占める学職別検挙・補導人員状況表	39
第4表	罪種別検挙・補導人員状況表	40
第5表	刑法犯少年署別・罪種別検挙人員状況表	42
第6表	触法少年（刑法）署別・罪種別補導人員状況表	44
第7表	非行少年署別検挙・補導人員状況表	46
第8表	刑法犯少年居住地別検挙人員状況表	47
第9表	特別法犯少年（含触法）法令別検挙・補導人員状況表	49
第10表	少年の自殺者数（学職別・年齢別）状況表	50
第11表	少年の福祉を害する犯罪状況表（検挙件数・検挙人員）	51
第12表	校内暴力事犯状況表（事件件数・検挙・補導人員）	52

少年非行等の状況

第1 少年非行の状況

1 概要

令和4年の非行少年の総数は、263人と前年よりも14人（5.6%）増加した。



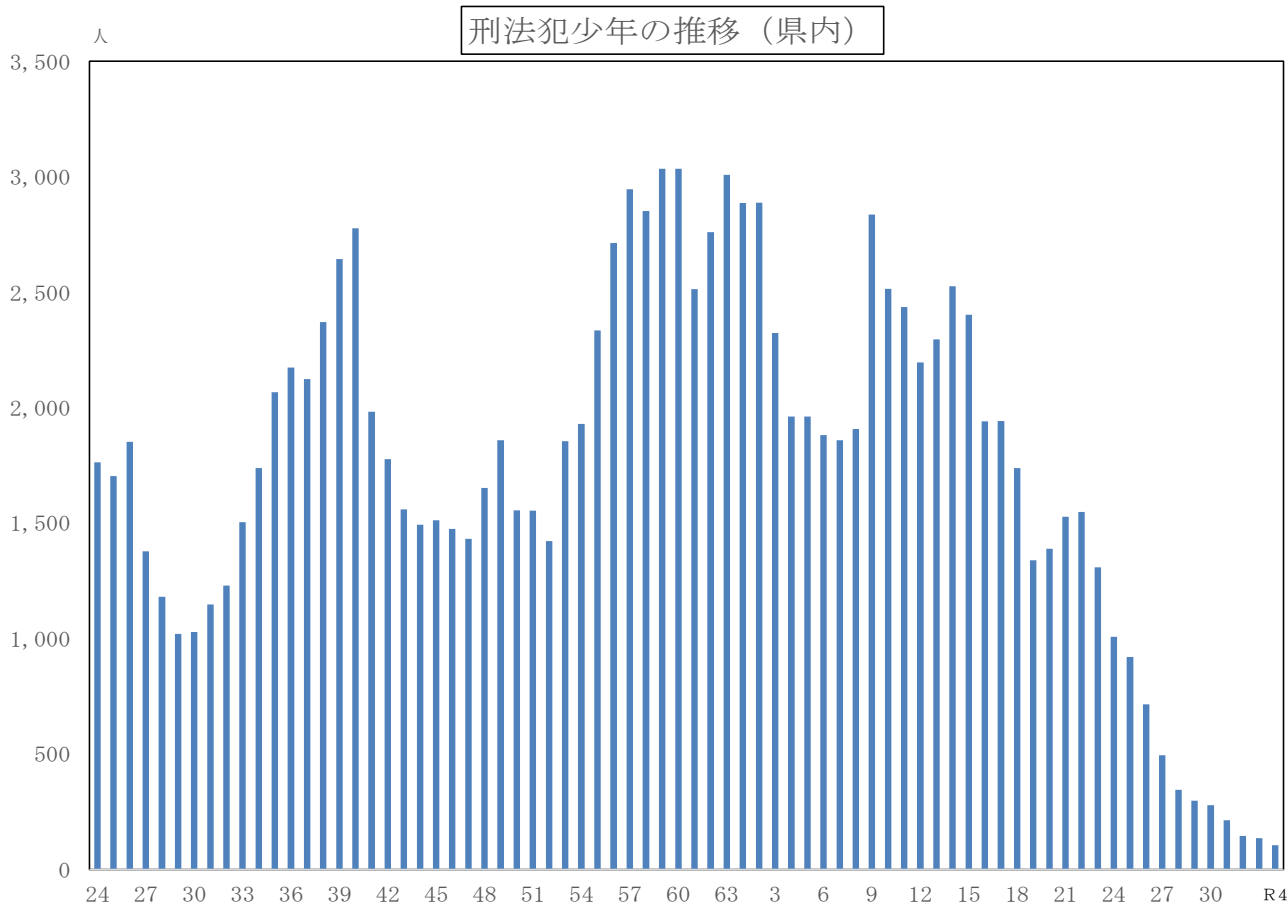
区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
非行少年総数 (人)	1,215	989	686	536	482	414	366	286	249	263
犯罪少年	1,038	839	593	436	370	357	272	213	195	159
刑法犯	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
特別法犯	117	123	98	91	72	78	58	67	59	53
触法少年	171	144	88	98	103	54	94	72	54	103
刑法犯	146	135	77	95	85	46	89	68	48	84
特別法犯	25	9	11	3	18	8	5	4	6	19
小計	1,209	983	681	534	473	411	366	285	249	262
刑法犯	1,067	851	572	440	383	325	303	214	184	190
特別法犯	142	132	109	94	90	86	63	71	65	72
ぐ犯少年	6	6	5	2	9	3	0	1	0	1

2 犯罪少年

(1) 刑法犯少年

ア 概要

県下における刑法犯少年の検挙人員は、昭和24年以降増減を繰り返していたが、平成23年以降12年連続で減少し、令和4年は、ピーク時の昭和59年と比較し、約97%減少した。



年	S24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
刑法犯少年	1,764	1,703	1,853	1,379	1,182	1,020	1,029	1,148	1,231	1,505

34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
1,738	2,068	2,174	2,124	2,371	2,644	2,777	1,982	1,777	1,560

44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
1,493	1,513	1,475	1,433	1,652	1,860	1,556	1,554	1,423	1,855

54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
1,930	2,335	2,714	2,946	2,852	3,035	3,034	2,514	2,760	3,009

H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2,886	2,888	2,324	1,961	1,962	1,881	1,860	1,908	2,836	2,515

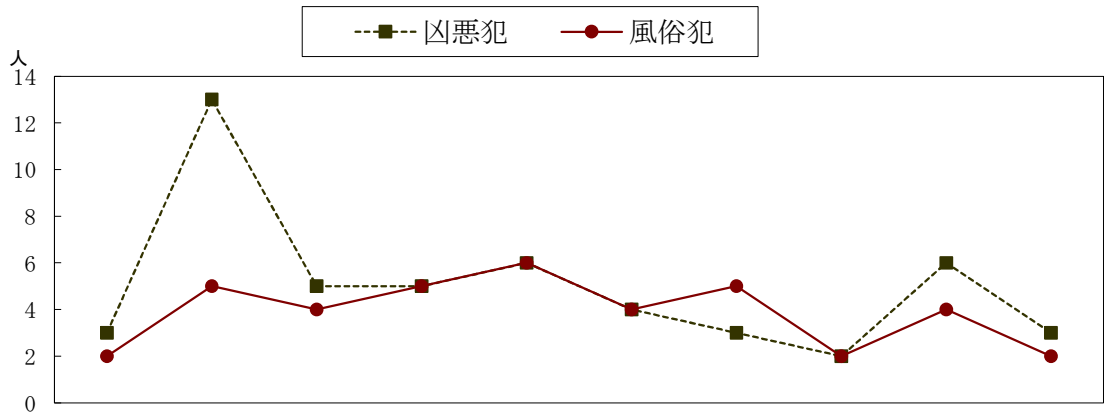
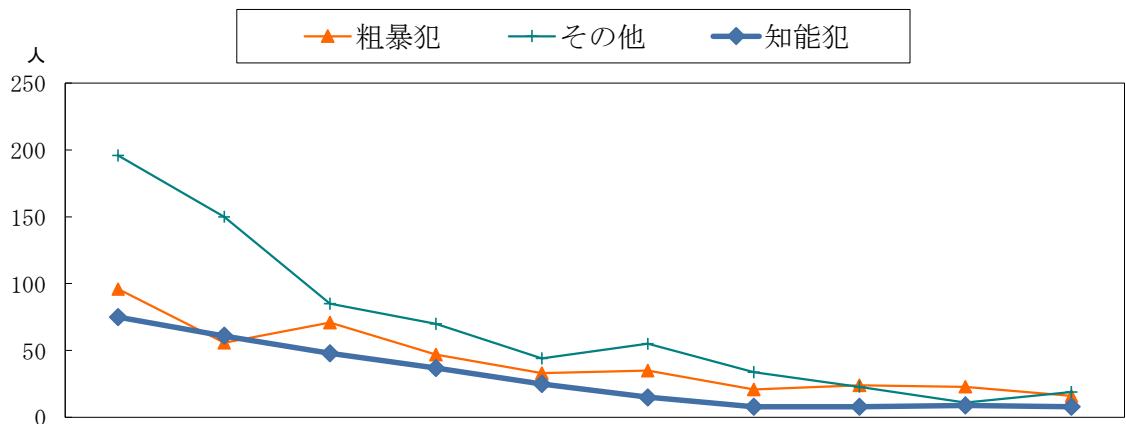
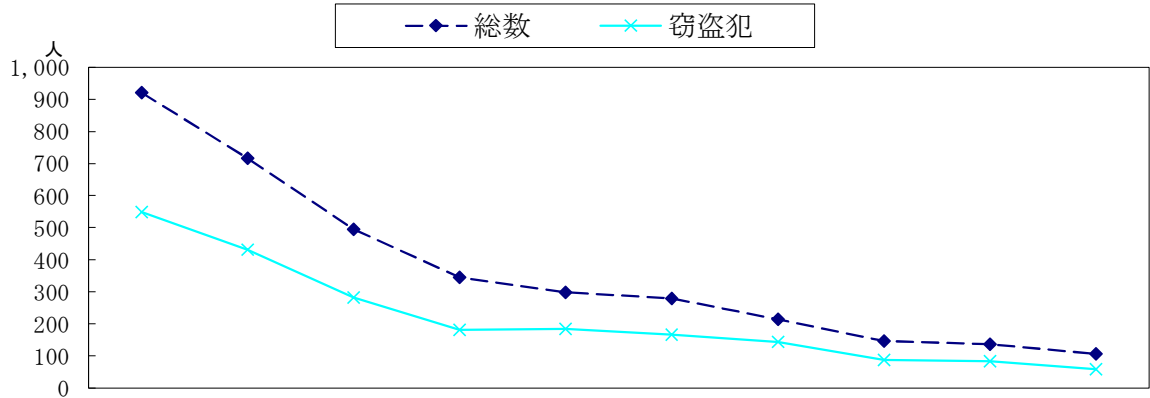
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2,435	2,196	2,296	2,527	2,403	1,942	1,943	1,738	1,339	1,389

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1,528	1,548	1,309	1,007	921	716	495	345	298	279

R元	R2	R3	R4
214	146	136	106

イ 罪種別

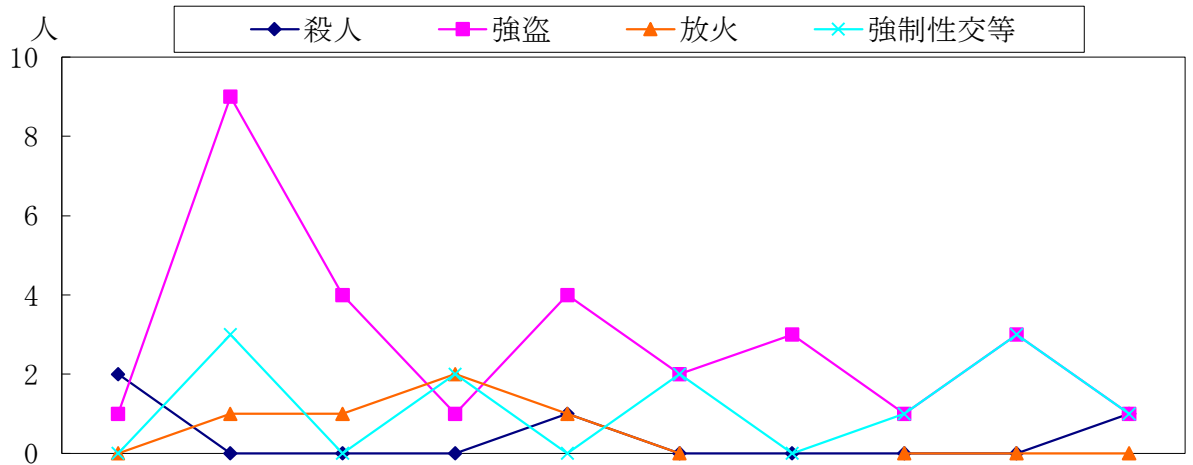
罪種別の検挙人員は、令和4年は窃盗犯が58人と最も多く、総数の54.7%を占めている。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
凶悪犯	3	13	5	5	6	4	3	2	6	3
粗暴犯	96	56	71	47	33	35	21	24	23	16
窃盗犯	549	431	282	181	184	166	143	87	83	58
知能犯	75	61	48	37	25	15	8	8	9	8
風俗犯	2	5	4	5	6	4	5	2	4	2
その他	196	150	85	70	44	55	34	23	11	19

(ア) 凶悪犯

凶悪犯の検挙人員は、令和4年は3人と前年より3人（-50%）減少した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	3	13	5	5	6	4	3	2	6	3
殺人	2				1					1
強盗	1	9	4	1	4	2	3	1	3	1
放火		1	1	2	1					
強制性交等		3		2		2		1	3	1

注：未遂、予備罪を含む。

○ 年齢別 (令和4年)

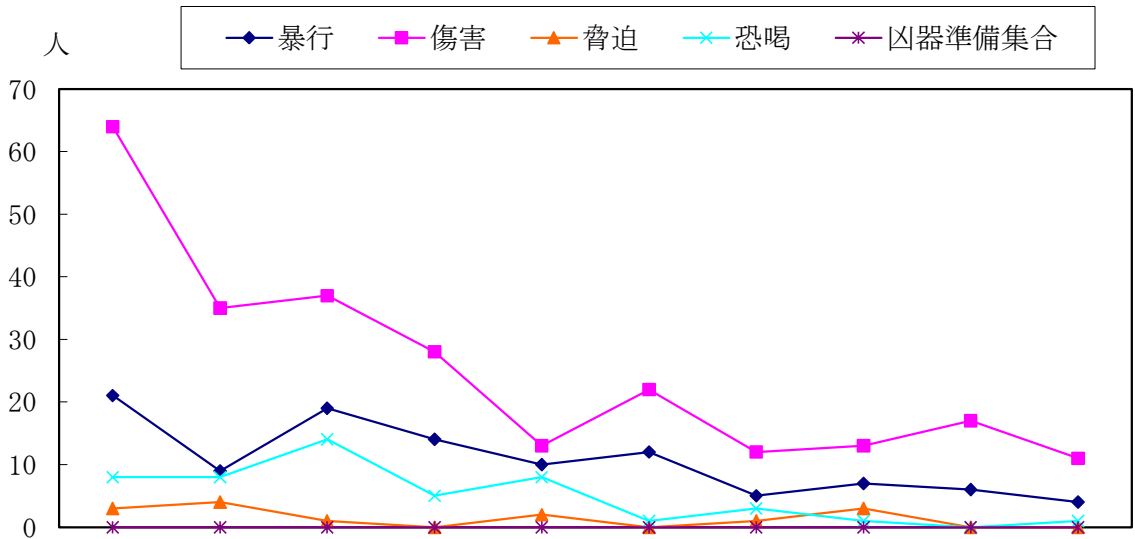
区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数(人)	3				1		2
殺人	1						1
強盗	1				1		
放火							
強制性交等	1						1

○ 学職別 (令和4年)

区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数(人)	3		2			1	
殺人	1		1				
強盗	1					1	
放火							
強制性交等	1		1				

(イ) 粗暴犯

粗暴犯の検挙人員は、令和4年は16人と前年より7人（-30.4%）減少した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数	96	56	71	47	33	35	21	24	23	16
暴行	21	9	19	14	10	12	5	7	6	4
傷害	64	35	37	28	13	22	12	13	17	11
脅迫	3	4	1		2		1	3		
恐喝	8	8	14	5	8	1	3	1		1
凶器準備集合										

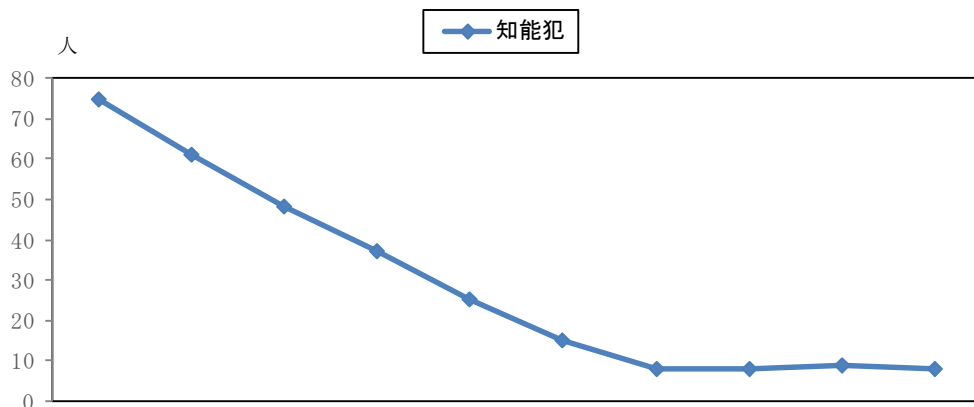
○ 年齢別（令和4年）

区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数	16	2	2	2	3	4	3
暴行	4			2	1		1
傷害	11	2	2		2	4	1
脅迫							
恐喝	1						1
凶器準備集合							

○ 学職別（令和4年）

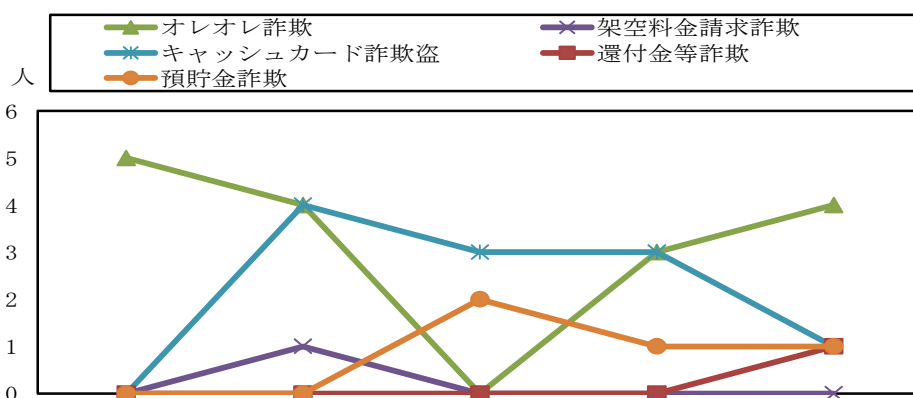
区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数	16	4	6			4	2
暴行	4		2			1	1
傷害	11	4	4			2	1
脅迫							
恐喝	1					1	
凶器準備集合							

- (ウ) 知能犯
 知能犯の検挙人員は減少傾向にあり、令和4年は8人と、前年より1人（11.1%）減少した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
知能犯	75	61	48	37	25	15	8	8	9	8

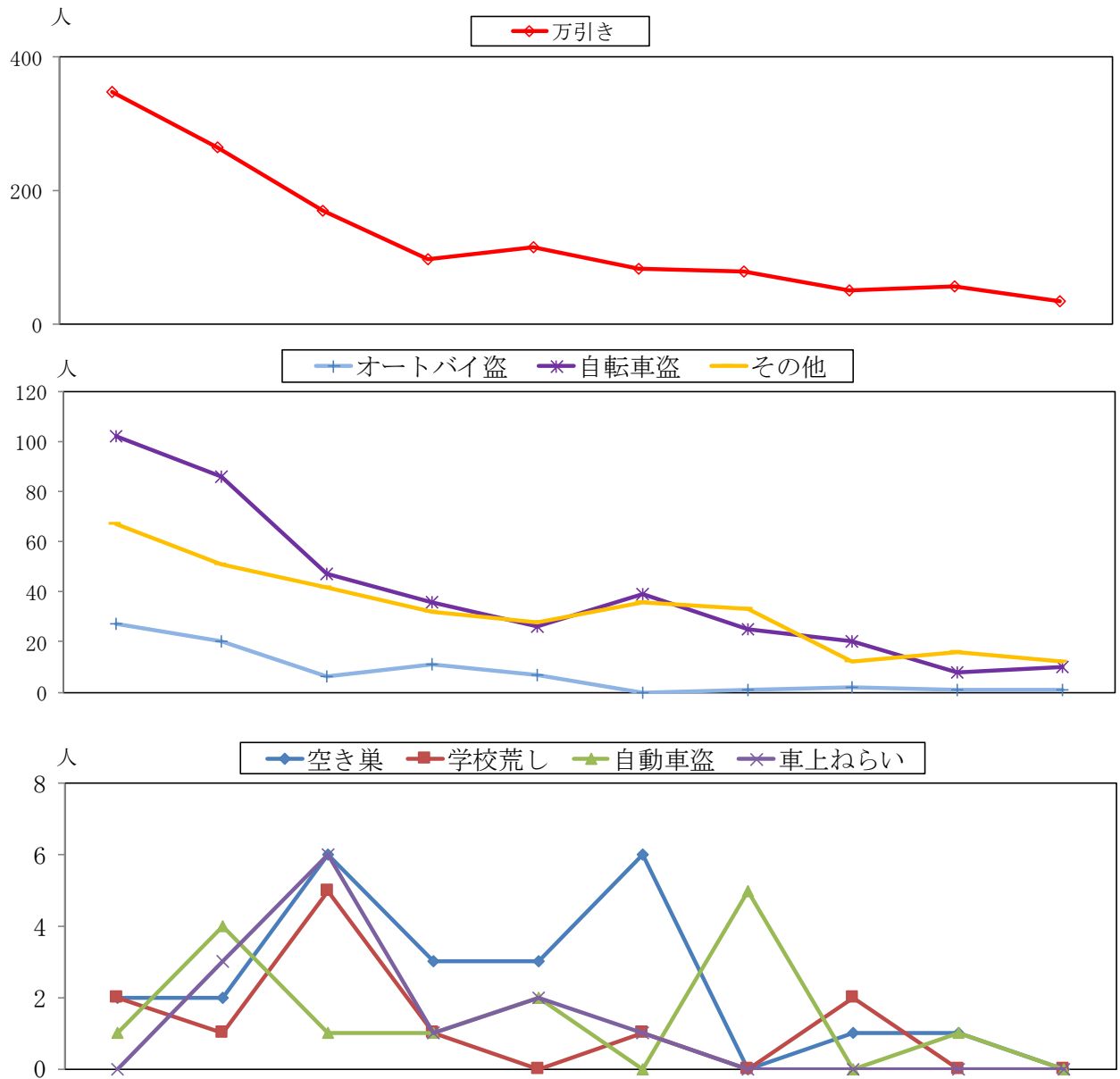
- 「電話でお金詐欺（特殊詐欺）」の検挙状況
 電話でお金詐欺の検挙人員は、令和4年は7人と前年と同数であった。



区分\年	H30	R元	R2	R3	R4
総数	5	9	5	7	7
オレオレ詐欺	5	4		3	4
預貯金詐欺			2	1	1
架空料金請求詐欺		1			
融資保証金詐欺					
還付金詐欺					1
金融商品詐欺					
ギャンブル詐欺					
交際あつせん詐欺					
その他の特殊詐欺					
キャッシュカード詐欺盗		4	3	3	1

(エ) 窃盗犯

窃盗犯の検挙人員は減少傾向にあり、令和4年は58人と、前年より25人（-30.1%）減少した。



区分 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	549	431	282	181	184	166	143	87	83	58
空き巣	2	2	6	3	3	6		1	1	
学校荒し	2	1	5	1		1		2		
自動車盗	1	4	1	1	2		5		1	
オートバイ盗	27	20	6	11	7		1	2	1	1
自転車盗	102	86	47	36	26	39	25	20	8	10
車上ねらい		3	6	1	2	1				
万引き	348	264	169	96	116	83	79	50	56	35
その他	67	51	42	32	28	36	33	12	16	12

○ 年齢別（令和4年）

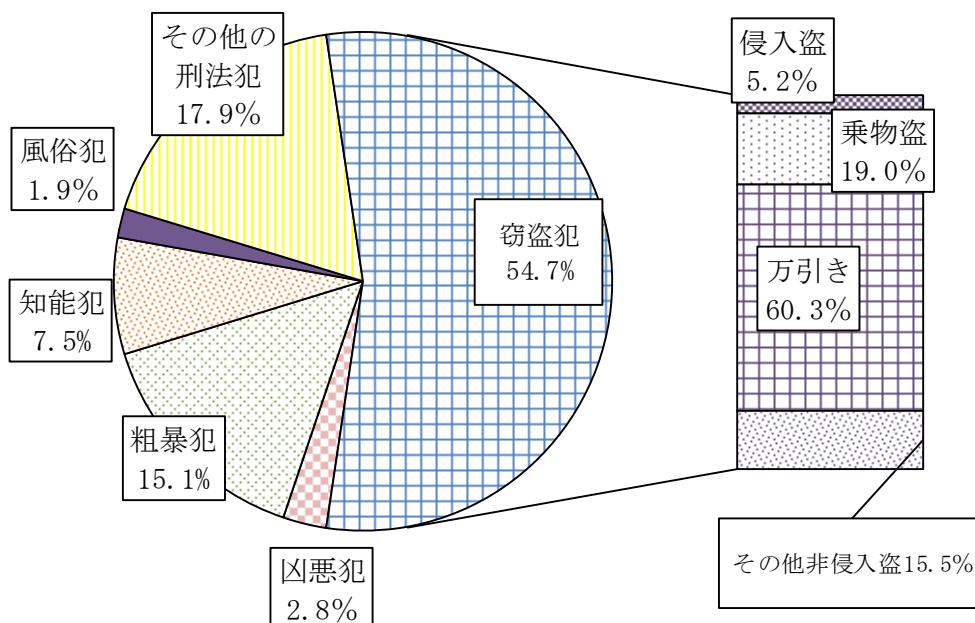
区分\年齢	総数	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
総数（人）	58	5	7	11	10	9	16
空き巣							
学校荒し							
自動車盗							
オートバイ盗	1						1
自転車盗	10	3	3		2	2	
車上ねらい							
万引き	35	2	4	9	8	4	8
その他	12			2		3	7

○ 学職別（令和4年）

区分\学職	総数	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職少年	無職少年
総数（人）	58	7	28	2	5	12	4
空き巣							
学校荒し							
自動車盗							
オートバイ盗	1						1
自転車盗	10	4	4			2	
車上ねらい							
万引き	35	3	20	1	4	4	3
その他	12		4	1	1	6	

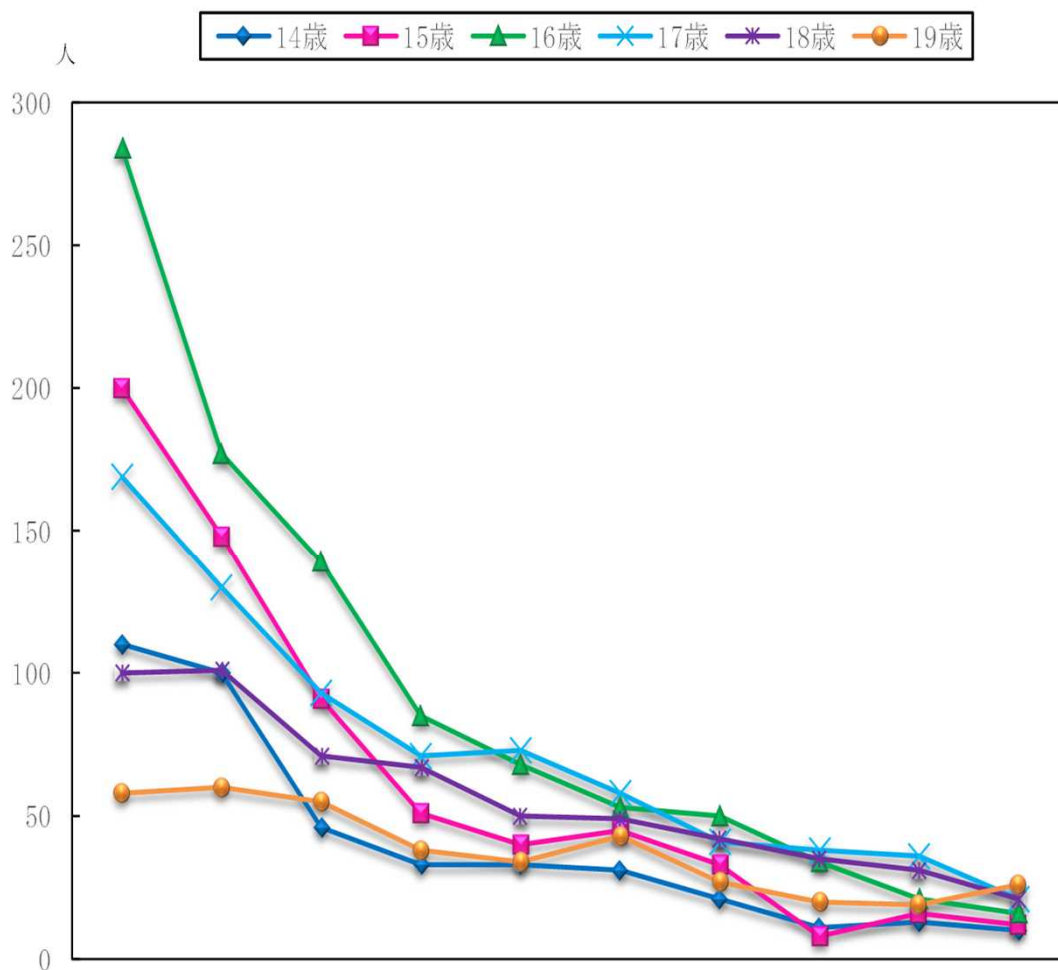
○ 罪種別・手口別（令和4年）

罪種別の検挙人員は、窃盗犯が刑法犯少年全体の54.7%を占め、手口別では万引きが35人と窃盗犯の60.3%を占めている。



ウ 年齢別

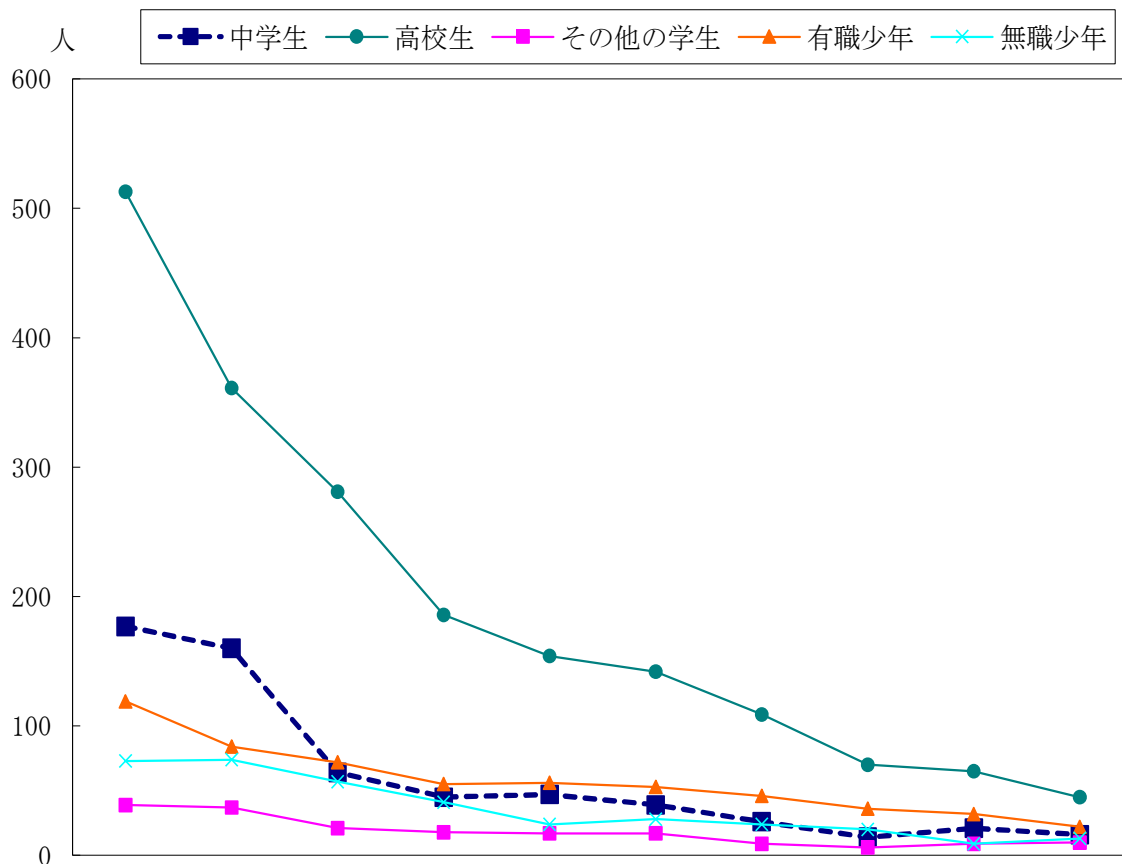
年齢別の検挙人員は、令和4年は19歳が26人と最も多く、総数の24.5%を占めている。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	
総数 (人)	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106	
14歳	人員	110	100	46	33	33	31	21	11	13	10
	人口比	5.2	4.8	2.2	1.6	1.7	1.6	1.1	0.6	0.7	0.5
15歳	人員	200	148	91	51	40	45	33	8	16	12
	人口比	9.4	7	4.4	2.5	1.9	2.3	1.7	0.4	0.9	0.6
16歳	人員	284	177	139	85	68	53	50	34	21	16
	人口比	13.4	8.3	6.6	4	3.3	2.6	2.5	1.8	1.1	0.9
17歳	人員	169	130	93	71	73	58	41	38	36	21
	人口比	8	6.1	4.4	3.3	3.5	2.8	2	1.9	1.8	1.1
18歳	人員	100	101	71	67	50	49	42	35	31	21
	人口比	4.7	4.9	3.4	3.2	2.4	2.4	2.1	1.7	1.6	1.1
19歳	人員	58	60	55	38	34	43	27	20	19	26
	人口比	2.8	2.9	2.8	2.1	1.7	2.1	1.3	1	1.1	1.4

エ 学職別

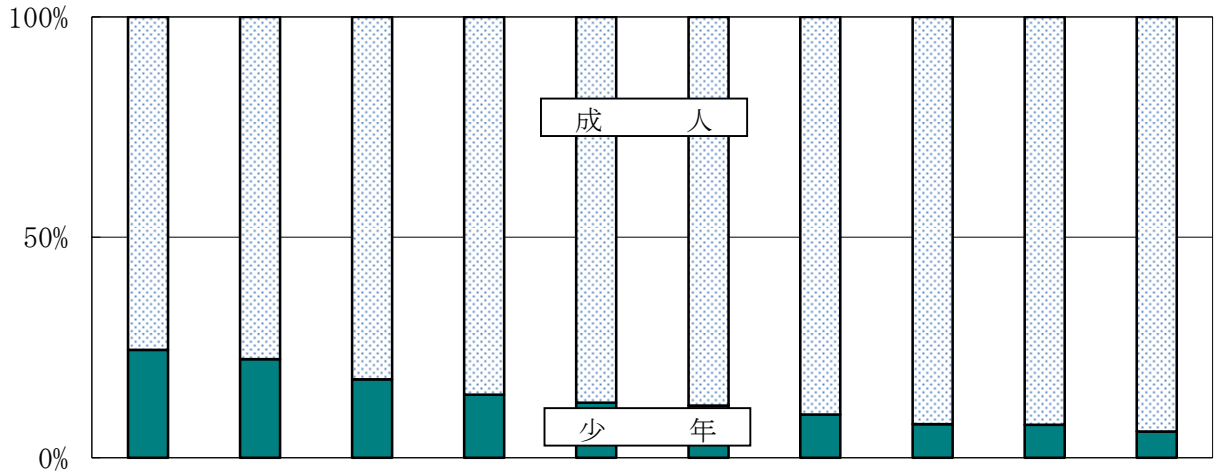
学職別の検挙人員は、令和4年は高校生が45人と最も多く、総数の42.5%を占めている。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
中学生	177	160	64	45	47	39	26	14	21	16
構成比(%)	19.2	22.3	12.9	13.0	15.8	14.0	12.2	9.6	15.4	15.1
高校生	513	361	281	186	154	142	109	70	65	45
構成比(%)	55.7	50.4	56.8	53.9	51.7	50.9	50.9	47.9	47.8	42.5
その他の学生	39	37	21	18	17	17	9	6	9	10
構成比(%)	4.2	5.2	4.2	5.2	5.7	6.1	4.2	4.1	6.6	9.4
有職少年	119	84	72	55	56	53	46	36	32	22
構成比(%)	12.9	11.7	14.5	15.9	18.8	19.0	21.5	24.7	23.5	20.8
無職少年	73	74	57	41	24	28	24	20	9	13
構成比(%)	7.9	10.3	11.5	11.9	8.0	10.0	11.2	13.7	6.6	12.3

オ 少年と成人の比較

刑法犯の検挙人員に占める少年の割合は、平成24年以降減少しており、令和4年は6.0%と、前年より1.5ポイント減少した。

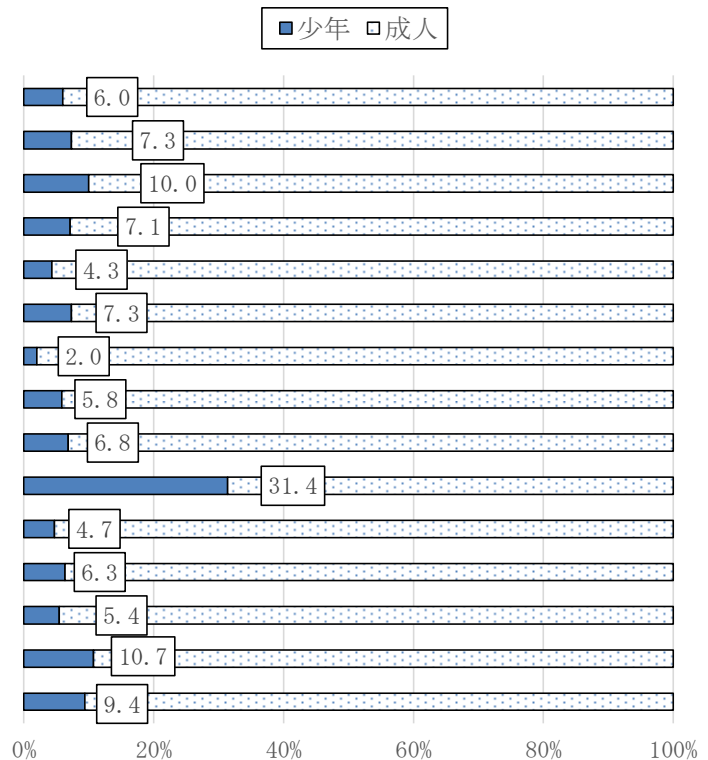


区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	
総数(人)	3,766	3,198	2,785	2,411	2,391	2,350	2,184	1,916	1,812	1,762	
少年	人員	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
	構成比(%)	24.5	22.4	17.8	14.3	12.5	11.9	9.8	7.6	7.5	6.0
成人	人員	2,845	2,482	2,290	2,066	2,093	2,071	1,970	1,770	1,676	1,656
	構成比(%)	75.5	77.6	82.2	85.7	87.5	88.1	90.2	92.4	92.5	94.0

○ 罪種別・手口別 (令和4年)

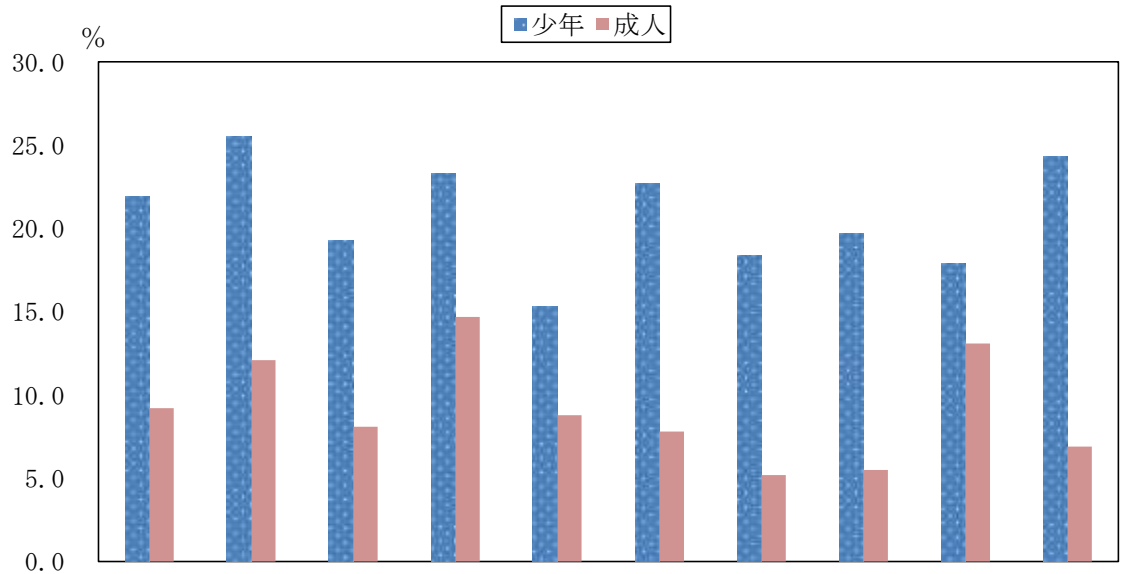
罪種別・手口別では、乗り物盗(自動車盗、自転車盗、オートバイ盗)で少年の占める割合が高い。

罪種\区分	総数(人)	少年	成人	
刑法犯総数	1,762	106	1,656	
凶悪犯	41	3	38	
	強盗	10	1	9
強姦等	14	1	13	
粗暴犯	371	16	355	
	傷害	150	11	139
	暴行	204	4	200
窃盗犯	1,007	58	949	
	侵入盗	44	3	41
	乗り物盗	35	11	24
	非侵入盗	928	44	884
知能犯	128	8	120	
風俗犯	37	2	35	
その他	178	19	159	
	占脱	53	5	48



カ 共犯率

共犯率は、令和4年は少年が24.3%と、前年より6.4ポイント増加した。

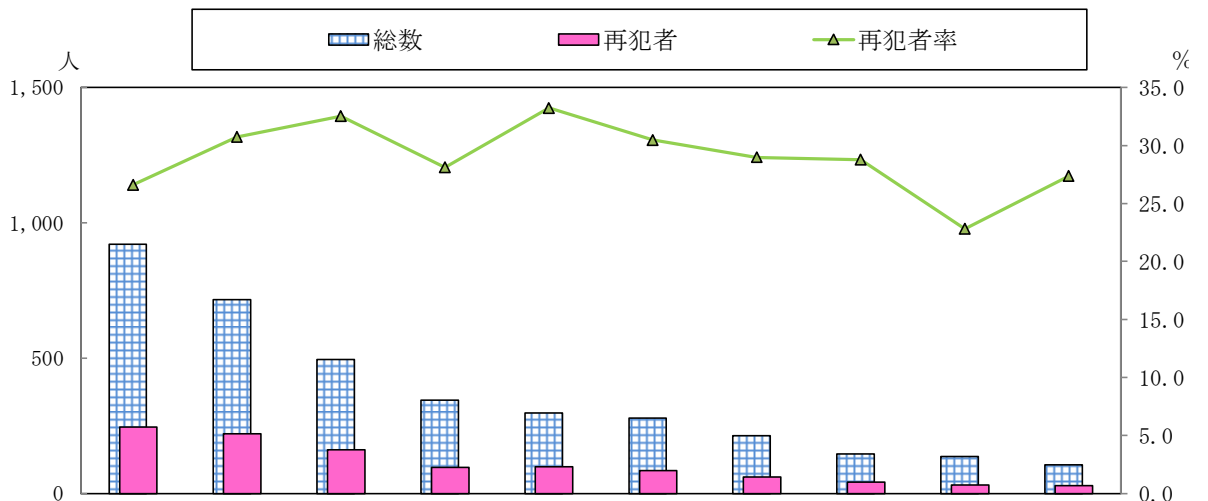


区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
少年 (%)	21.9	25.5	19.3	23.3	15.3	22.7	18.4	19.7	17.9	24.3
成人 (%)	9.2	12.1	8.1	14.7	8.8	7.8	5.2	5.5	13.1	6.9

注：共犯率とは、刑法犯検挙件数に占める共犯事件の割合をいい、少年と成人の共犯事件は含まない。

キ 再犯者率

再犯者率は、令和4年は27.4%と、前年より4.6ポイント増加した。

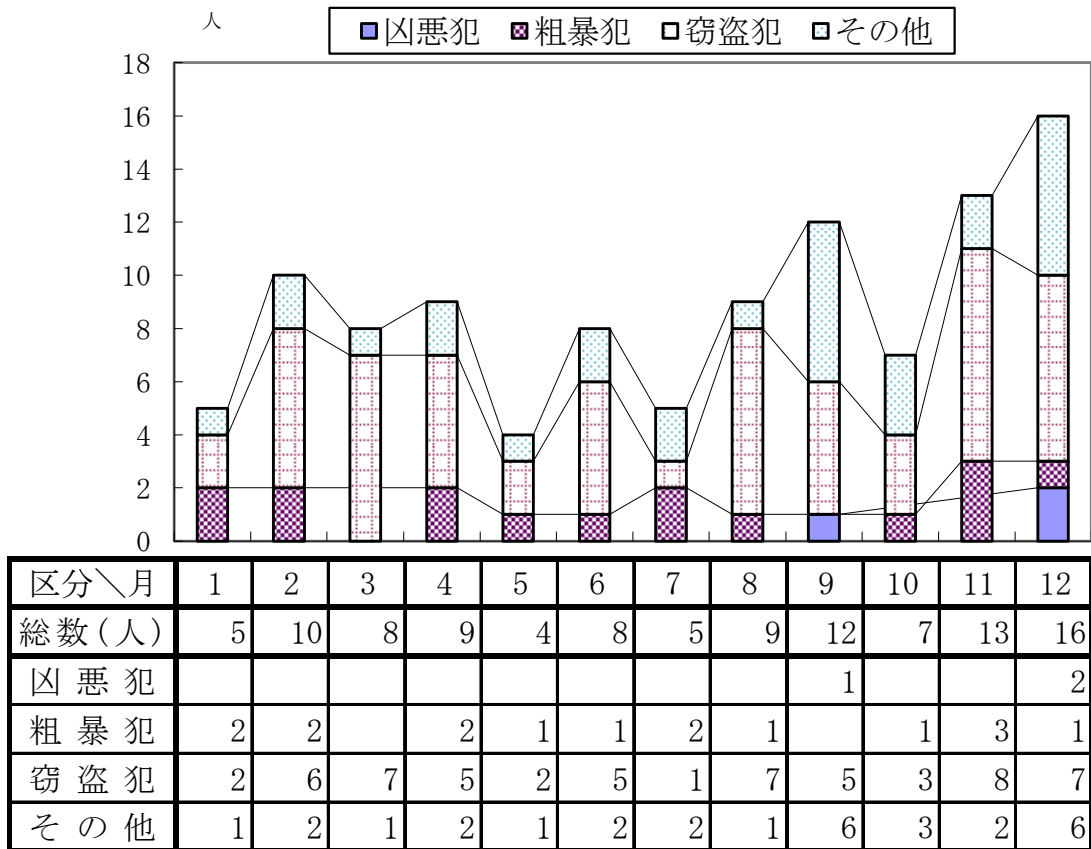


区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数 (人)	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
再犯者	245	220	161	97	99	85	62	42	31	29
再犯者率 (%)	26.6	30.7	32.5	28.1	33.2	30.5	29.0	28.8	22.8	27.4

注：再犯の罪種は、同一罪種とは限らない。

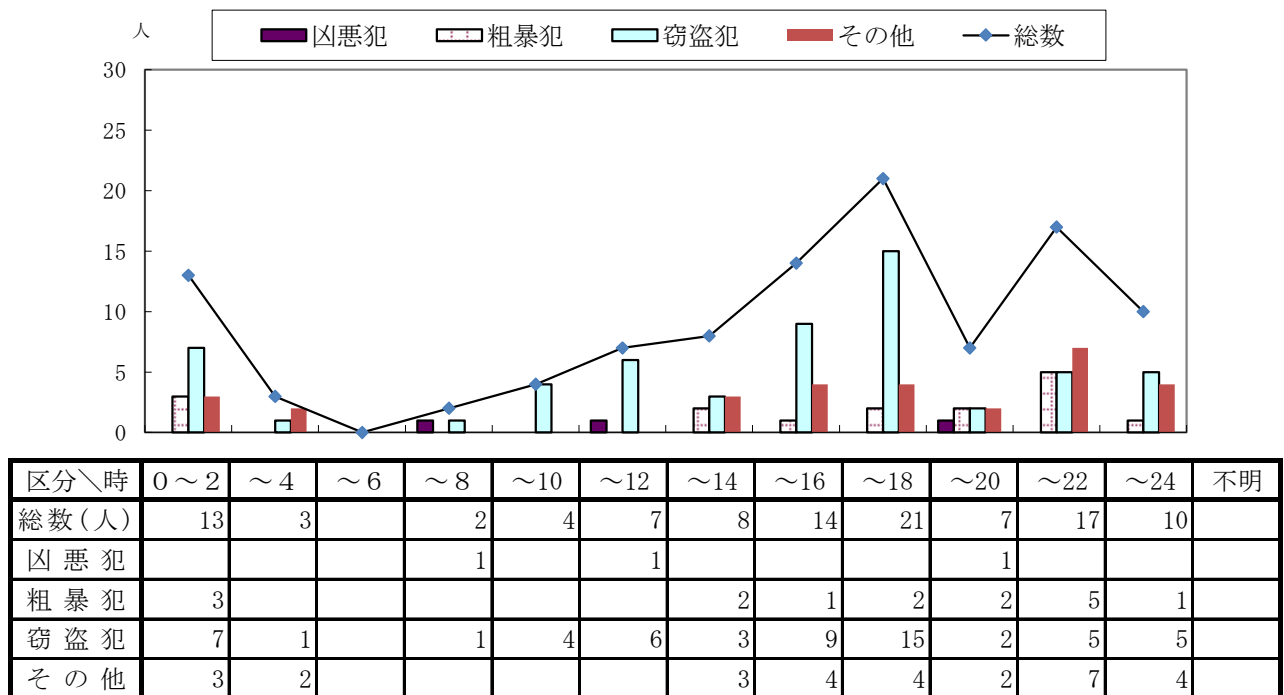
ク 非行月別（令和4年）

非行月別では、12月の検挙人員が16人と最も多い。



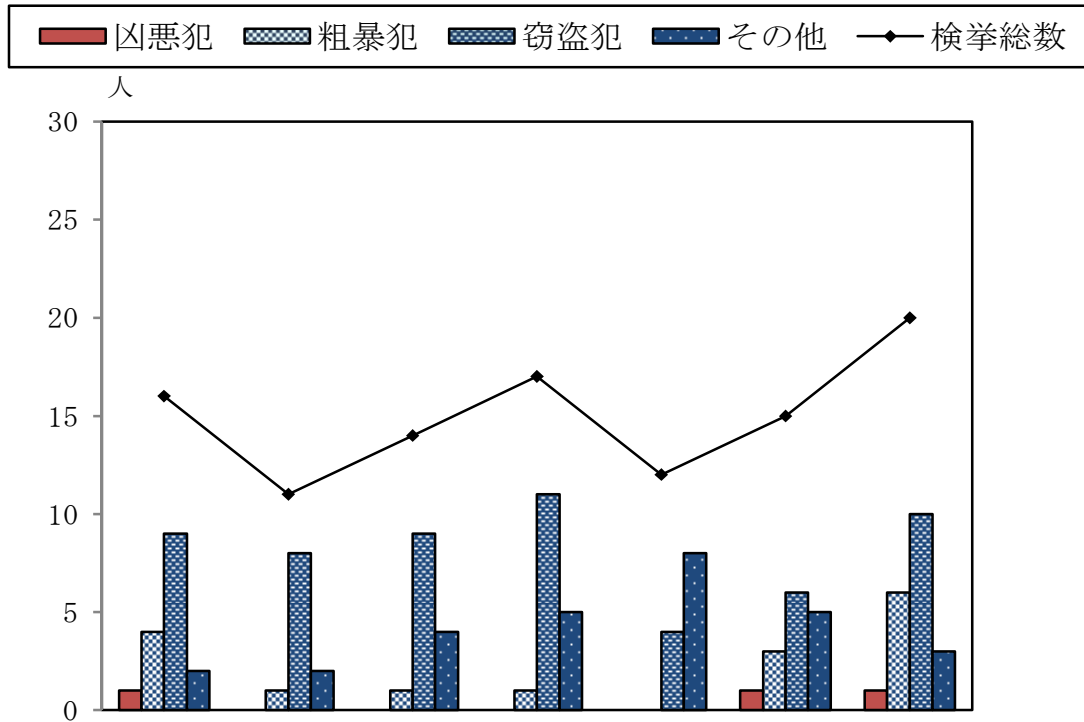
ケ 時間帯別（令和4年）

時間帯別では、16時から18時までの間の検挙人員が21人と最も多い。



コ 曜日別（令和4年）

曜日別では、土曜日の検挙人員が20人と最も多い。

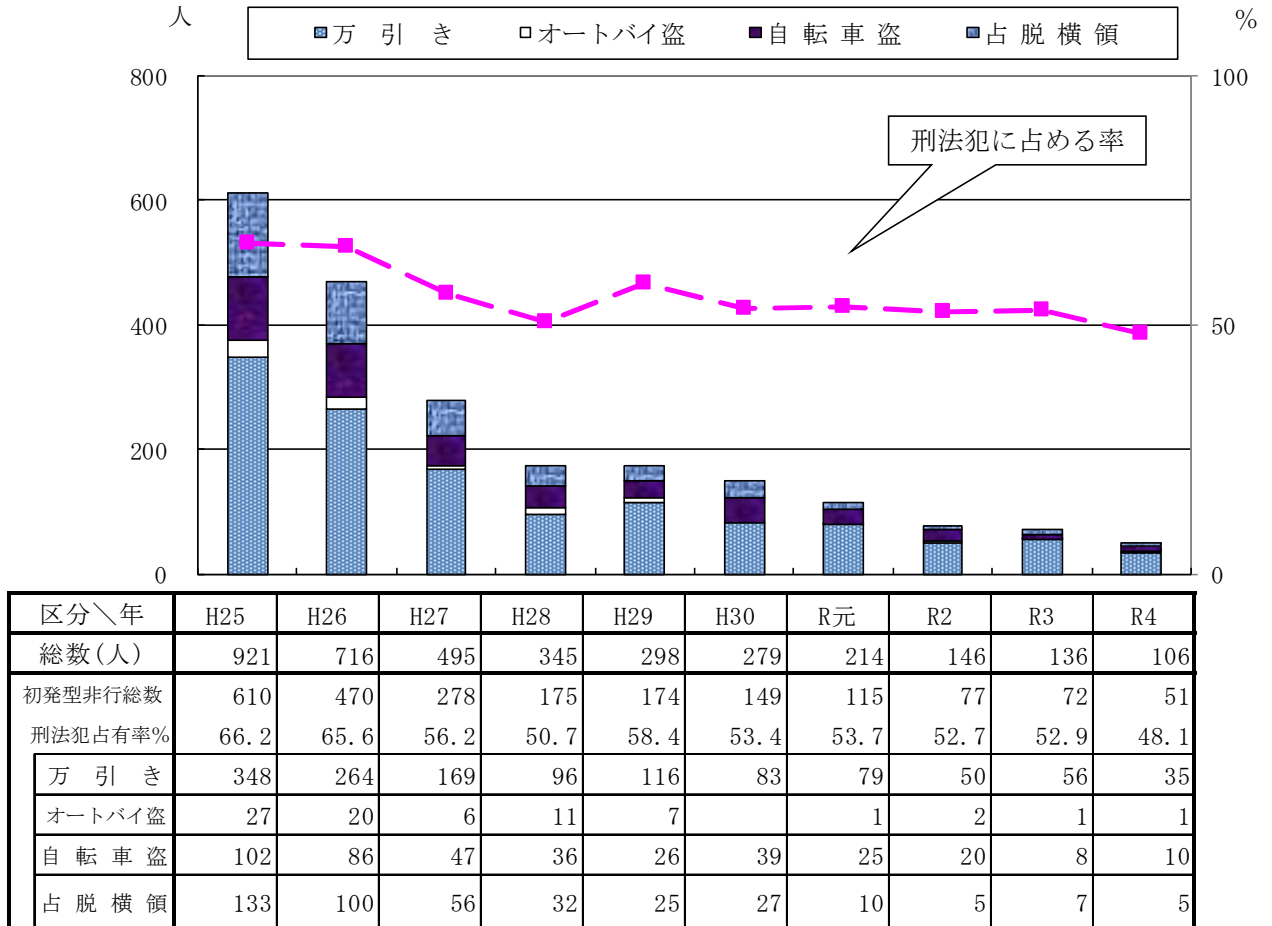


区分\曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明
総数(人)	16	11	14	17	12	15	20	1
凶悪犯	1					1	1	
粗暴犯	4	1	1	1		3	6	
窃盗犯	9	8	9	11	4	6	10	1
その他	2	2	4	5	8	5	3	

サ 初発型非行の状況

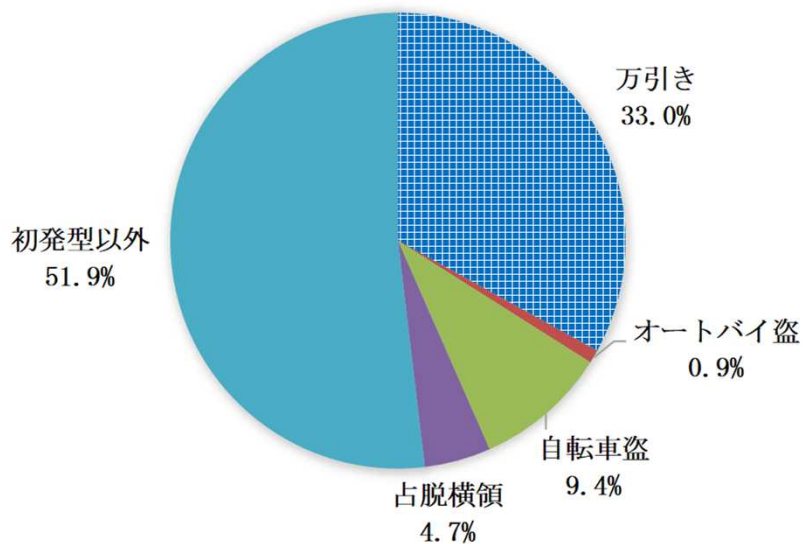
(ア) 概要

初発型非行の検挙人員は、令和4年は検挙人員が51人と前年より21人（-29.2%）減少し、刑法犯占有率では、全体の48.1%を占めている。



(イ) 罪種別（令和4年）

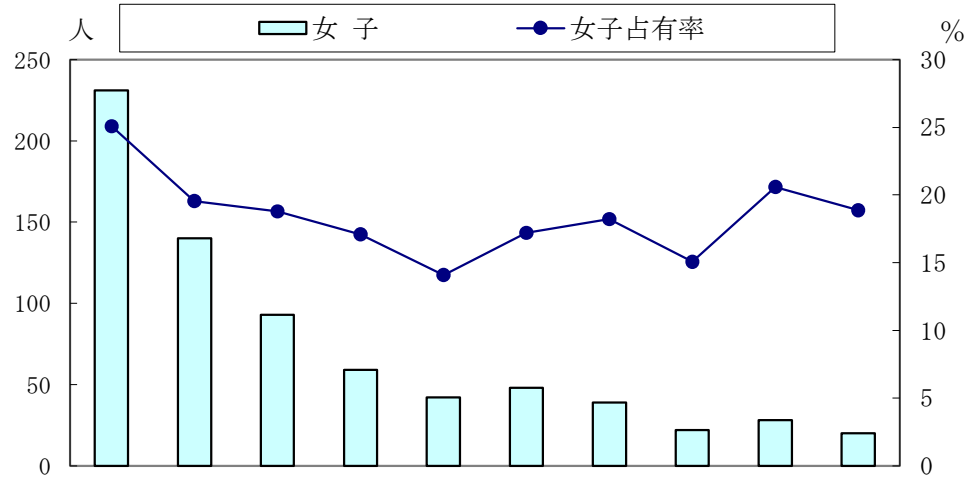
罪種別の検挙人員は、万引きが最も多く、総数の33.0%を占めている。



シ 女子の非行

(ア) 概要

女子の非行総数は、令和4年は20人と前年より8人（-28.6%）減少した。
 占有率では、令和4年は18.9%と前年より1.7ポイント減少し、包括罪種別では、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯がそれぞれ減少した。



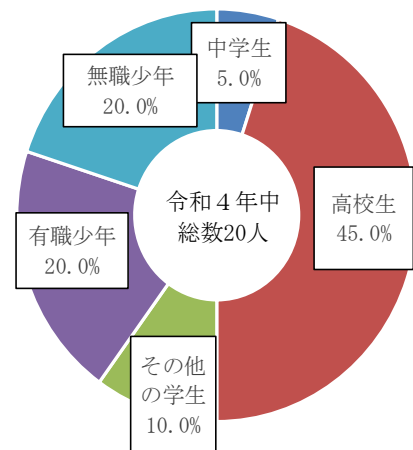
区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	921	716	495	345	298	279	214	146	136	106
女子	231	140	93	59	42	48	39	22	28	20
女子占有率%	25.1	19.6	18.8	17.1	14.1	17.2	18.2	15.1	20.6	18.9
凶悪犯									2	
粗暴犯	7	10	14	3		5			3	2
窃盗犯	146	86	39	34	31	30	32	20	22	15
知能犯	52	26	28	15	9	5	3		1	2
その他	26	18	12	7	2	8	4	2		1

(イ) 学職別 (令和4年)

女子の学職別では、令和4年は高校生の検挙人員が9人と最も多く、総数の45%を占めている。

区分\年	R3	R4	増減数	増減率%	
刑法犯女子 少年総数	28	20	-8	-28.6	
学 生	中学生	4	1	-3	-75.0
	高校生	10	9	-1	-10.0
	その他の学生	3	2	-1	-33.3
有職少年	6	4	-2	-33.3	
無職少年	5	4	-1	-20.0	
	17.9	20.0	2.1		

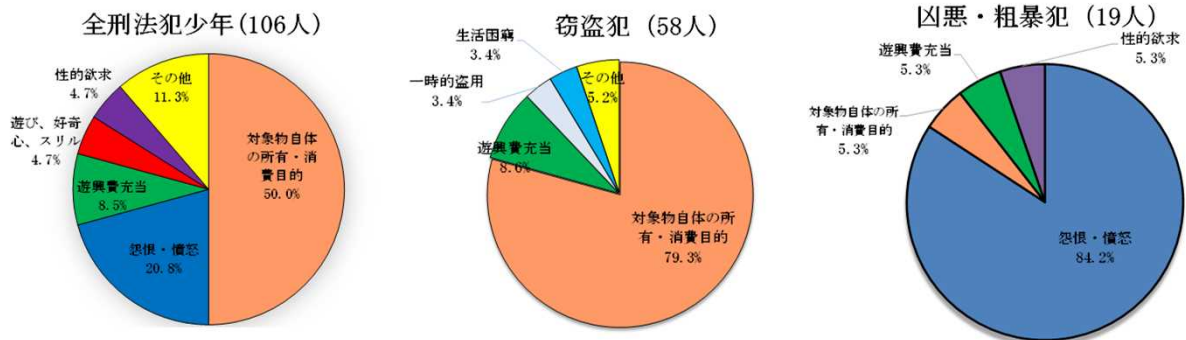
注：下段は構成比 (%)



ス 動機・原因

動機・原因別では、令和4年は、全刑法犯及び窃盗犯は、対象物自体の所有・消費目的が最も多く、それぞれ50.0%、79.3%を占めている。

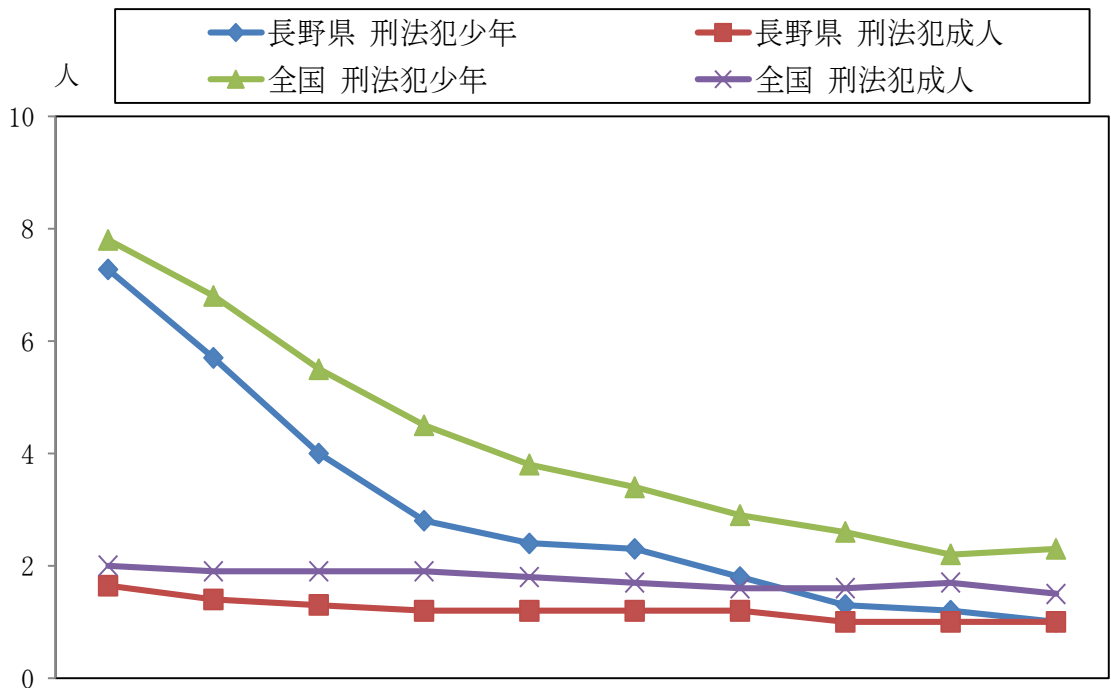
凶悪・粗暴犯は、怨恨・憤怒が84.2%を占めている。



セ 全国との比較

(ア) 人口比の推移

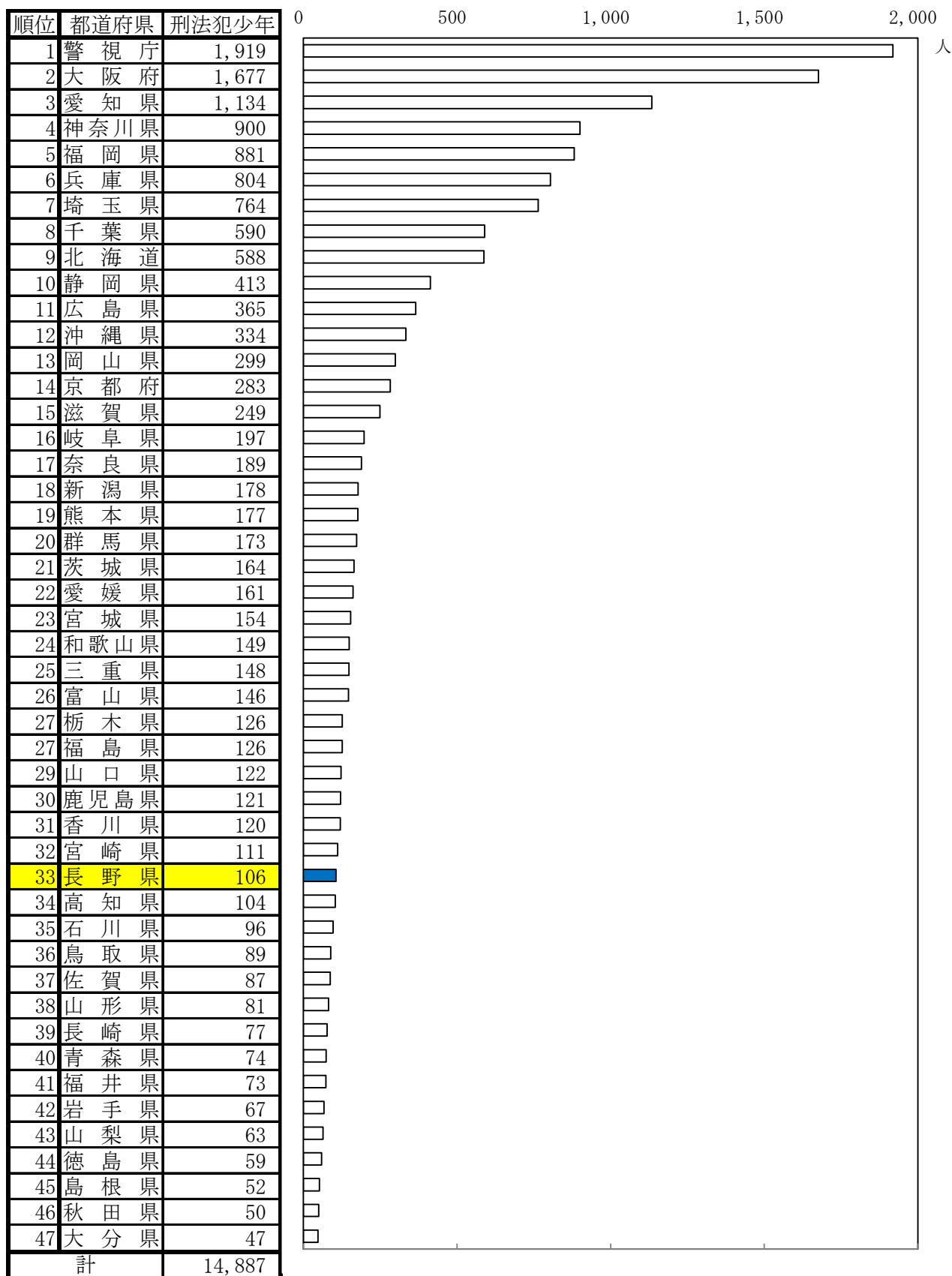
令和4年は全国で2.3人と、前年より0.1人増加し、長野県は1.0人と、前年と比較し、0.2人減少した。



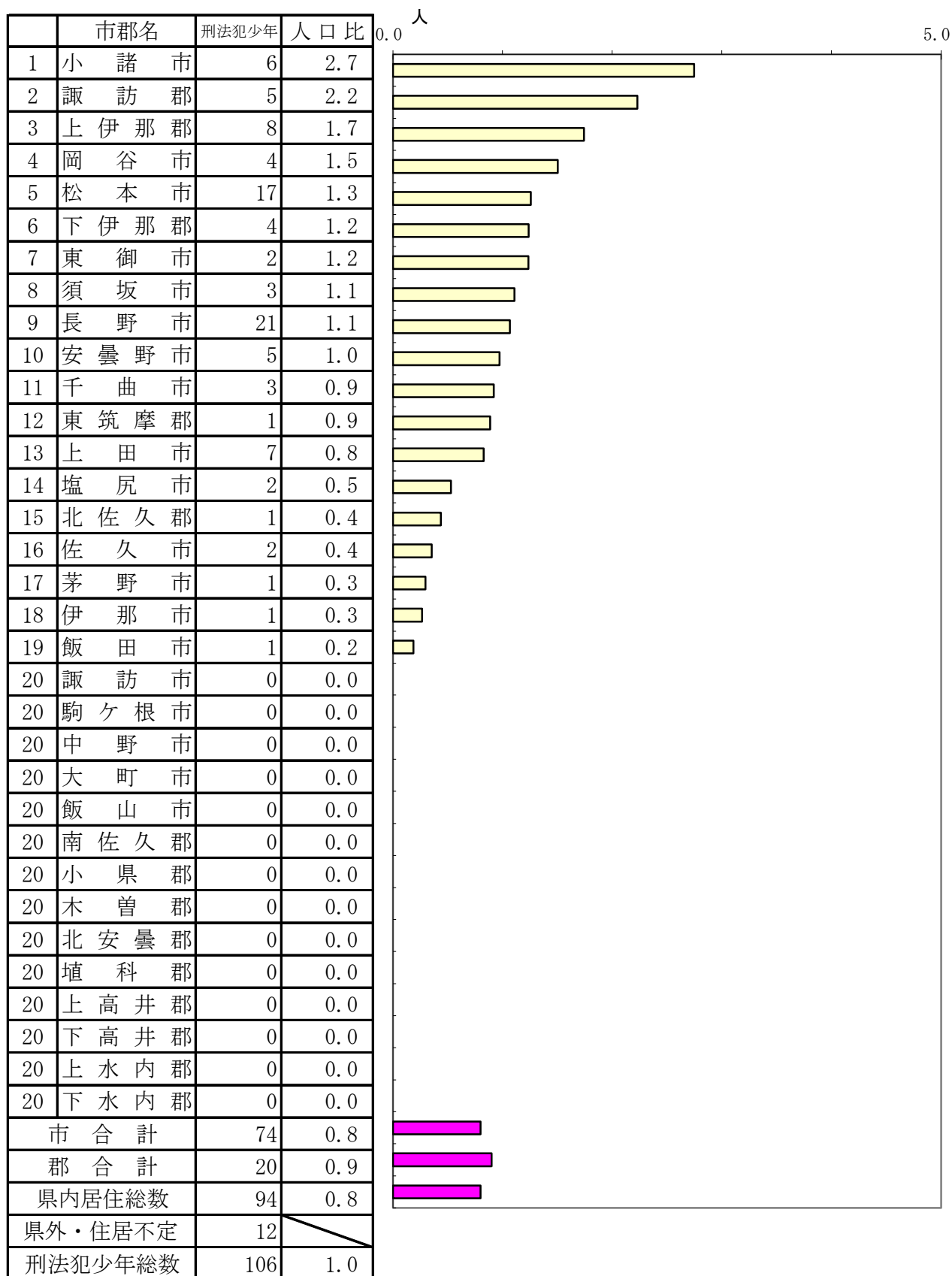
区分\年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
長野県	刑法犯少年	7.3	5.7	4.0	2.8	2.4	2.3	1.8	1.3	1.2	1.0
	刑法犯成人	1.6	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0	1.0	1.0
全国	刑法犯少年	7.8	6.8	5.5	4.5	3.8	3.4	2.9	2.6	2.2	2.3
	刑法犯成人	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.5

注：刑法犯少年は14歳から19歳まで、刑法犯成人は20歳以上の人口により算出

(イ) 刑法犯少年の全国順位



ソ 県内地域別の人口比比較

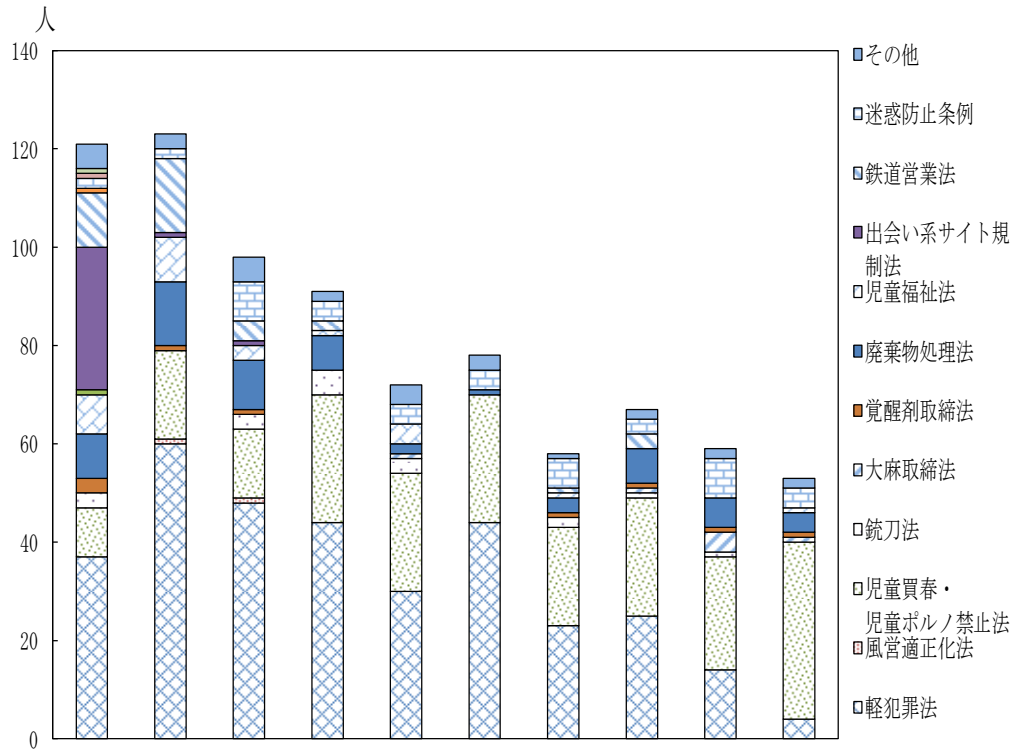


注：人口比は、令和4年10月1日現在の14歳から19歳までの人口を元に算出
 (長野県企画振興部総合政策課統計室調べ)

(2) 特別法犯少年

ア 概要

特別法犯少年の検挙人員は、令和4年は53人と、前年より6人（-10.2%）減少したが、罪種別で見ると、児童買春・児童ポルノ禁止法が36人と前年より13人（+56.5%）増加した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数	117	123	98	91	72	78	58	67	59	53
軽犯罪法	37	60	48	44	30	44	23	25	14	4
風営適正化法		1	1							
児童買春・児童ポルノ禁止法	10	18	14	26	24	26	20	24	23	36
銃刀法	3		3	5	3		2	1	1	
大麻取締法					1			1	4	1
覚醒剤取締法	3	1	1				1	1	1	1
廃棄物処理法	9	13	10	7	2	1	3	7	6	4
児童福祉法	8	9	3	1	4		1			1
出会い系サイト規制法	29	1	1							
鉄道営業法	11	15	4	2			1	3		
迷惑防止条例	2	2	8	4	4	4	6	3	8	4
その他	5	3	5	2	4	3	1	2	2	2

注1：道路交通関係法令違反は除く。

注2：令和4年中の「その他」は、麻薬及び向精神薬取締法1人、酒に酔つて公衆に著しく迷惑をかける行為の防止等に関する法律1人

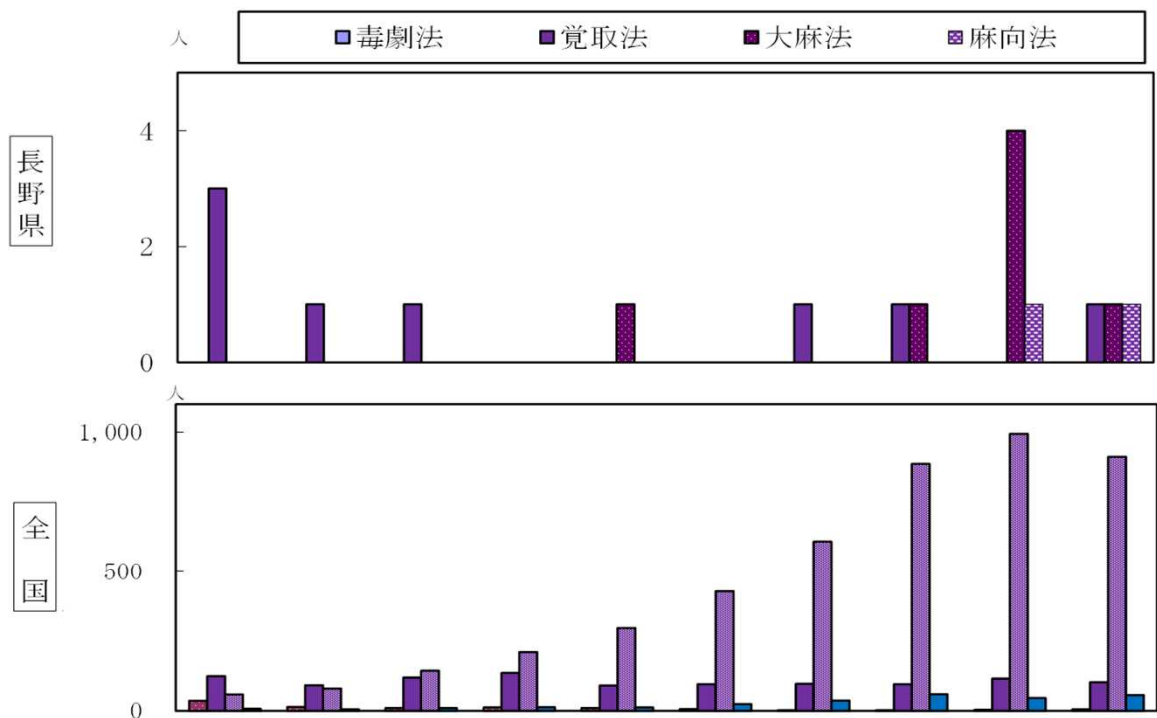
イ 学職別・年齢別（令和4年）

学職別の検挙人員は、高校生が29人、年齢別の検挙人員は、17歳が14人と最も多い。

学職・年齢 区分	学職・年齢 (人)						年齢						計
	中学生	高校生	大学生	その他の学生	有職者	無職者	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	
軽犯罪法	1	2		1			1			1	2		4
酩酊者規制法			1									1	1
迷惑防止条例		3		1					1		3		4
児童福祉法	1						1						1
児童買春・児童ポルノ	5	23	1	1	5	1	5	4	7	13	3	4	36
麻薬等取締法					1							1	1
大麻取締法					1							1	1
覚醒剤取締法					1							1	1
廃棄物処理法		1				3		3			1		4
計	7	29	2	3	11	1	7	7	8	14	9	8	53
構成比 (%)	13.2	54.7	3.8	5.7	20.8	1.9	13.2	13.2	15.1	26.4	17.0	15.1	100.0

ウ 薬物乱用

薬物を使用し検挙された少年は、令和4年は、覚醒剤取締法違反で1人、大麻取締法違反で1人、麻薬及び向精神薬取締法違反で1人検挙した。



区分	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
毒劇法	長野県										
	全国	36	15	11	13	11	7	3	3	4	6
覚取法	長野県	3	1	1				1	1		1
	全国	124	92	119	136	91	96	97	96	115	103
大麻法	長野県					1			1	4	1
	全国	59	80	144	210	297	429	609	887	994	912
麻向法	長野県									1	1
	全国	8	6	11	14	13	24	37	60	46	57

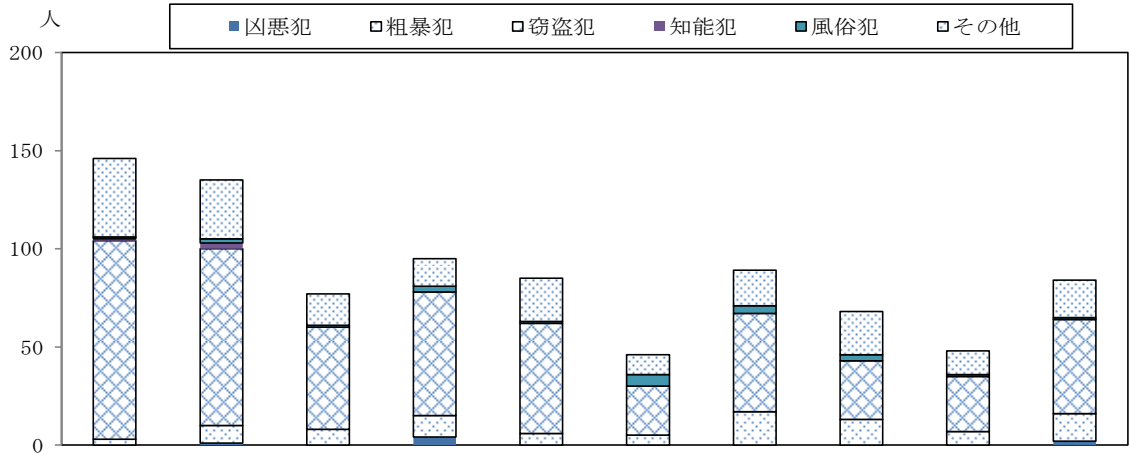
※ 国際的な協力の下に規制薬物に係る不正行為を助長する行為等の防止を図るための麻薬及び向精神薬取締法等の特例等に関する法律の罪については、規制薬物の種類に応じて麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法及び覚醒剤取締法の罪に含めている。

3 触法少年

(1) 触法少年（刑法）

ア 概要

触法少年（刑法）の補導人員は、令和4年は84人と、前年より36人（75.0%）増加した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数（人）	146	135	77	95	85	46	89	68	48	84
凶悪犯		1		4						2
粗暴犯	3	9	8	11	6	5	17	13	7	14
窃盗犯	101	90	52	63	56	25	50	30	28	48
知能犯	1	3								
風俗犯	1	2	1	3	1	6	4	3	1	1
その他	40	30	16	14	22	10	18	22	12	19

イ 罪種別・年齢別・学職別（令和4年）

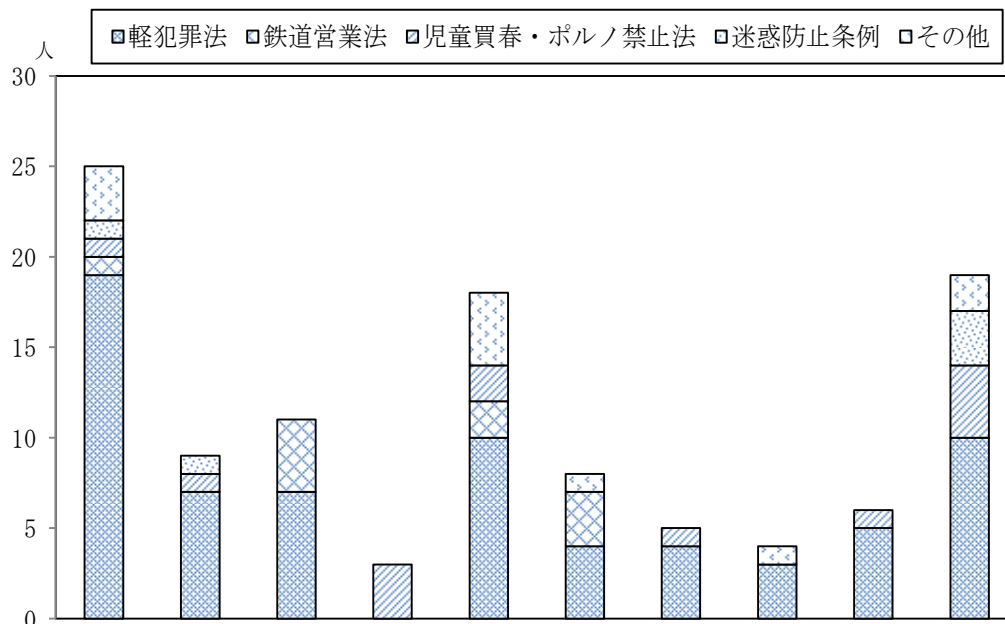
罪種別の補導人員は、窃盗犯が48人、手口別では万引きが39人、年齢別では13歳が23人と最も多い。

区分\年齢・学職	総数	8歳以下	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	小学生	中学生
総数（人）	84	15	11	8	14	13	23	50	34
凶悪犯	2		1		1			2	
粗暴犯	14		1	2	2	6	3	6	8
暴行	8				1	4	3	2	6
傷害	2		1			1		1	1
脅迫	4			2	1	1		3	1
恐喝									
窃盗犯	48	10	5	6	10	3	14	31	17
空き巣									
出店荒らし									
学校荒らし	1						1		1
自転車盗	5					1	4		5
万引き	39	10	5	4	10	2	8	29	10
置引き	1			1				1	
脱衣場ねらい	1						1		1
その他	1			1				1	
知能犯									
風俗犯	1				1			1	
その他	19	5	4			4	6	10	9
占脱									

(2) 触法少年（特別法）

ア 概要

触法少年（特別法）の補導人員は、令和4年は19人と、前年より13人（216.7%）増加した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数（人）	25	9	11	3	18	8	5	4	6	19
軽犯罪法	19	7	7		10	4	4	3	5	10
鉄道営業法	1		4		2	3				
児童買春・ポルノ禁止法	1	1		3	2		1		1	4
迷惑防止条例	1	1								3
その他	3				4	1		1		2

※ 令和4年のその他は、「銃砲刀剣類所持等取締法」、「森林法」

イ 罪種別・年齢別・学職別（令和4年）

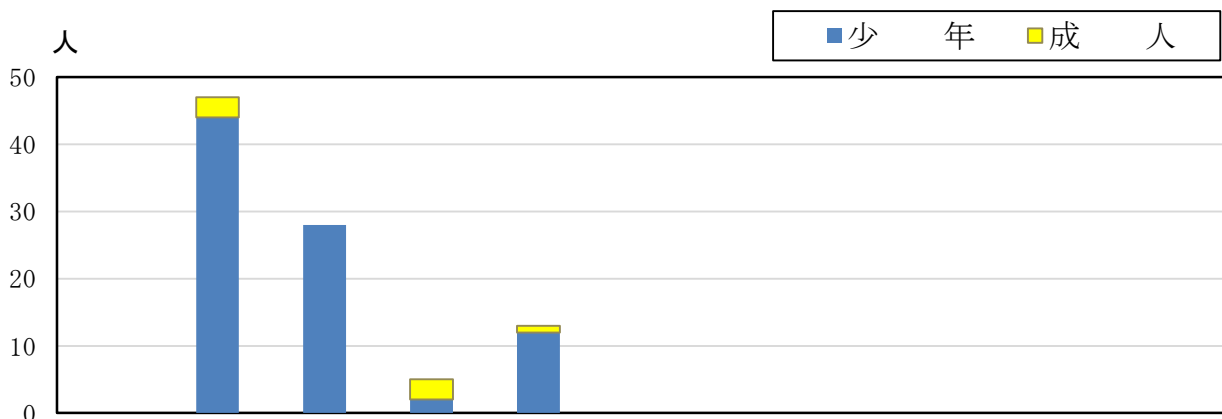
罪種別の補導人員は、軽犯罪法が10人、児童買春・児童ポルノ禁止法が4人と多く、学職別では、小学生が15人と全体の78.9%を占めている。

区分\年齢・学職	総数	8歳以下	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	小学生	中学生
総数（人）	19	6	5	3		1	4	15	4
軽犯罪法	10	5	2	3				10	
迷惑防止条例	3					1	2	1	2
児童買春・ポルノ禁止法	4		3				1	3	1
銃砲刀剣法	1						1		1
森林法	1	1						1	

第2 非行等の諸実態

1 共同危険型暴走族の状況

共同危険型暴走族については、平成29年以降検挙はない。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
合計	47	28	5	13						
少年	44	28	2	12						
成人	3		3	1						

注：共同危険型暴走族とは、集団による信号無視、騒音等の違反を行い、道路における危険、迷惑を及ぼすもの。

2 校内暴力事犯の状況

校内暴力事犯の状況は、令和4年の事件数は8件と前年より1件（-11.1%）減少した。

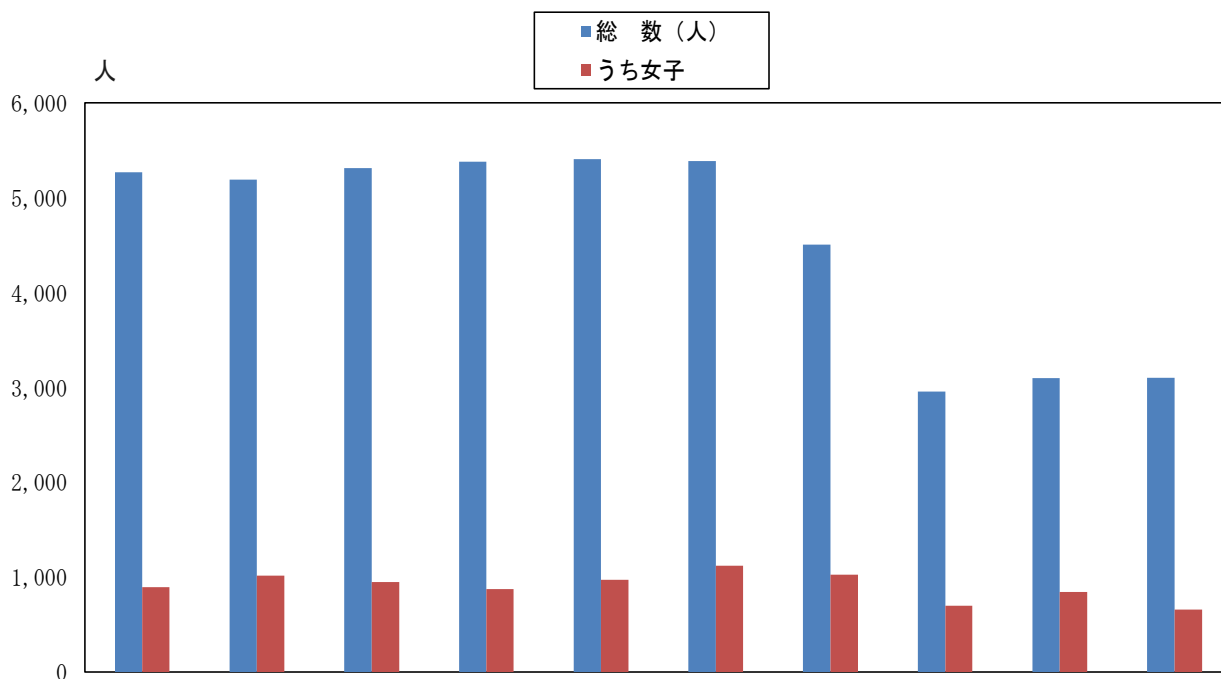
区分\年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
合計	事件数（件）	5	7	4	5	4	2	17	7	9	8
	検挙・補導人員（人）	5	8	8	5	4	2	20	11	9	8
	被害者数（人）	5	7	4	2	4	2	17	7	9	5
小学生	事件数（件）			1				4	3		
	補導人員（人）			1				7	6		
	被害者数（人）			1				4	3		
中学生	事件数（件）	5	7	3	5	3		12	4	7	8
	検挙・補導人員（人）	5	8	7	5	3		12	5	7	8
	被害者数（人）	5	7	3	2	3		12	4	7	5
高校生	事件数（件）					1	2	1		2	
	検挙人員（人）					1	2	1		2	
	被害者数（人）					1	2	1		2	

注：校内暴力事犯とは、学校内における、教師に対する暴力事件、生徒間の暴力事件、学校施設・備品等に対する損壊事件をいう。ただし、犯行の原因・動機が学校教育と密接な関係を有する学校外における事件を含む。

第3 不良行為少年の状況

1 不良行為少年

不良行為少年の補導人員は、令和4年は3,101人と、前年より5人（0.2%）増加した。態様別では「深夜はいかい」が、1,255人と最も多く総数の約4割を占めている。

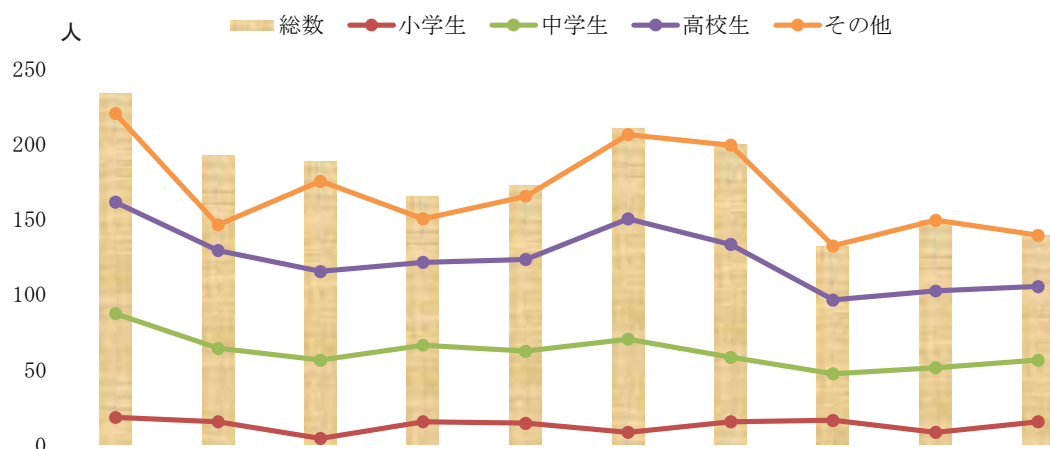


区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数(人)	5,270	5,189	5,311	5,381	5,404	5,385	4,507	2,959	3,096	3,101
うち女子	895	1,016	948	875	973	1,120	1,025	699	844	658
飲酒	144	155	174	163	144	156	160	199	245	179
うち女子	47	36	34	27	31	23	41	61	95	65
喫煙	1,244	1,258	1,312	1,137	1,072	1,061	832	840	1,014	938
うち女子	113	97	137	72	74	119	83	126	151	99
粗暴行為	185	165	212	314	188	148	69	139	138	221
うち女子	19	21	17	50	27	22	18	15	32	36
暴走行為	102	138	112	258	147	118	94	97	59	70
うち女子	7	10	5	15	12	9	4	8	4	3
深夜はいかい	3,064	2,957	3,080	2,926	3,403	3,522	3,068	1,427	1,215	1,255
うち女子	565	683	644	535	695	821	775	380	373	327
怠学	228	214	152	164	169	146	100	76	105	97
うち女子	67	63	44	54	61	42	40	29	42	32
不良交友	203	183	121	152	134	73	68	80	100	162
うち女子	28	52	16	20	19	17	18	24	31	24
その他	100	119	148	267	147	161	116	101	220	179
うち女子	49	54	51	102	54	67	46	56	116	72

2 家出少年

(1) 概要

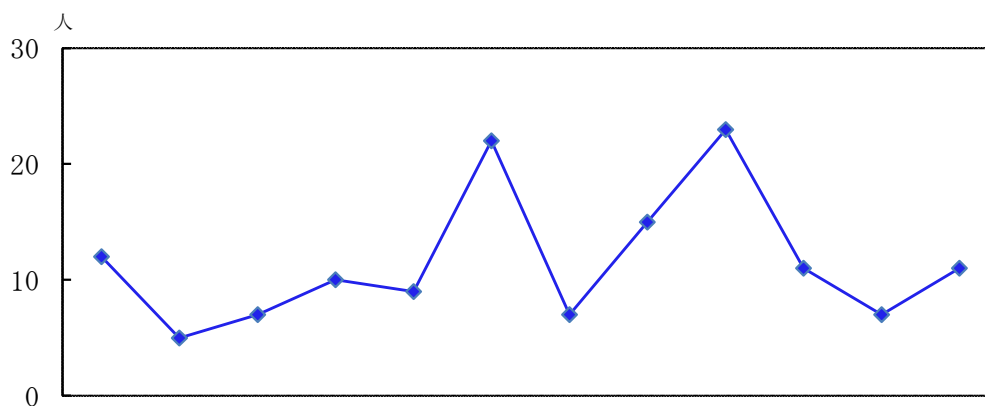
行方不明届を受理した少年の数は、令和4年は139人と前年より10人（-6.7%）減少した。



区分	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
	総数		233	192	188	165	172	210	199	132	149
小学生		18	15	4	15	14	8	15	16	8	15
中学生		69	49	52	51	48	62	43	31	43	41
高校生		74	65	59	55	61	80	75	49	51	49
その他		59	17	60	29	42	56	66	36	47	34

(2) 月別 (令和4年)

月別では、9月の受理人数が最も多い。

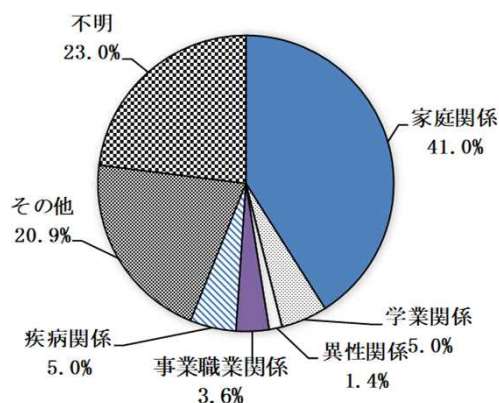


月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
人数	12	5	7	10	9	22	7	15	23	11	7	11	139

(3) 家出の原因・動機（令和4年）

家出の原因・動機は、家庭関係による受理人数が57人と最も多い。

	人 員	構成比 (%)
家 庭 関 係	57	41.0
学 業 関 係	7	5.0
異 性 関 係	2	1.4
事 業 職 業 関 係	5	3.6
疾 病 関 係	7	5.0
そ の 他	29	20.9
不 明	32	23.0



(4) 児童・生徒別の原因・動機（令和4年）

児童・生徒別の原因・動機は、小学生、中学生、高校生ともに、家庭関係が最も多い。

区分\原因・動機		総 数	家 庭	学 業	異 性	事 業	疾 病	そ の 他	不 明
小 学 生	人 員	15	8	1			1	3	2
	構成比 (%)	100.0	53.3	6.7			6.7	20.0	13.3
中 学 生	人 員	41	21	3			1	6	10
	構成比 (%)	100.0	51.2	7.3			2.4	14.6	24.4
高 校 生	人 員	49	17	3	1		4	13	11
	構成比 (%)	100.0	34.7	6.1	2.0		8.2	26.5	22.4

(5) 少年と成人の原因・動機の比較（令和4年）

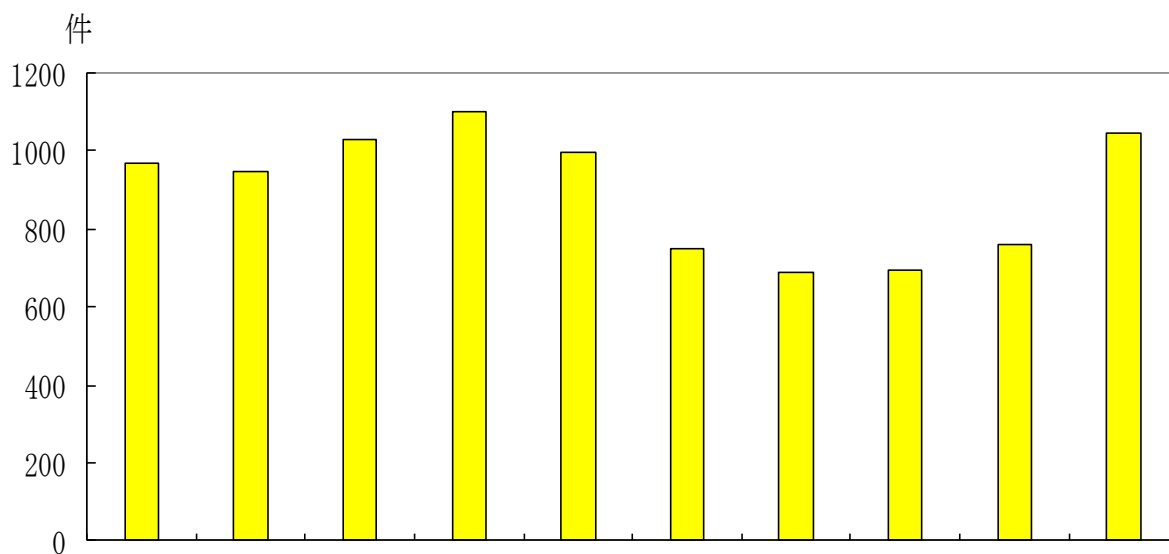
少年と成人の原因・動機の比較は、少年は家庭関係の受理人数が57人、成人は疾病関係の受理人数が307人と最も多い。

区分\原因・動機		総 数	家 庭	学 業	異 性	事 業	疾 病	そ の 他	不 明
総 数	人 員	1,145	208	9	9	206	314	177	222
	構成比 (%)	100.0	18.2	0.8	0.8	18.0	27.4	15.5	19.4
少 年	人 員	139	57	7	2	5	7	29	32
	構成比 (%)	100.0	41.0	5.0	1.4	3.6	5.0	20.9	23.0
成 人	人 員	1006	151	2	7	201	307	148	190
	構成比 (%)	100.0	15.0	0.2	0.7	20.0	30.5	14.7	18.9

第4 少年相談の状況

1 概要

少年相談件数は、令和4年は1044件と、前年より282件（37%）増加した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
相談件数	967	946	1030	1099	997	751	691	694	762	1044

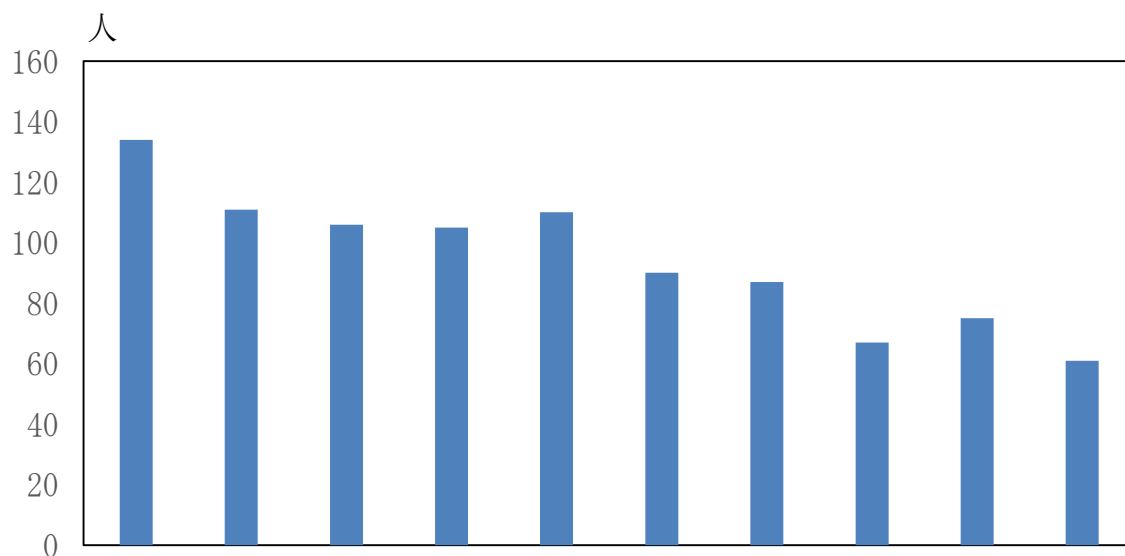
2 相談者・相談内容（令和4年）

相談者のうち、少年自身からの相談は145件、保護者からの相談は405件であり、相談内容は、家庭問題が536件と最も多い。

対 応	合 計	非 行 問 題					学 校 問 題				家 庭 問 題			交 友 問 題	健 康 問 題	犯 罪 被 害	自 殺 関 係	そ の 他	
		窃 盗	薬 物 乱 用	う ち		性 逸 脱 行 為	不 良 行 為	校 内 暴 力	不 登 校	う ち		生 徒 指 導	児 童 虐 待						家 庭 内 暴 力
				性 逸 脱 行 為	不 良 行 為					校 内 暴 力	不 登 校								
相 談 件 数	1,044	208	54	1	20	50	112	16	7	18	19	536	379	23	72	21	14	3	78
少 年 自 身	145	14	5		2		8			3		78	61	2	24	3	7	1	10
保 護 者	405	58	23		5	10	41	10	3	12		235	136	16	33	10	3		25
そ の 他	494	136	26	1	13	40	63	6	4	3	19	223	182	5	15	8	4	2	43

第5 少年の福祉を害する犯罪の状況

少年の福祉を害する犯罪の検挙人員は、令和4年は61人と、前年より14人（-18.7%）減少した。



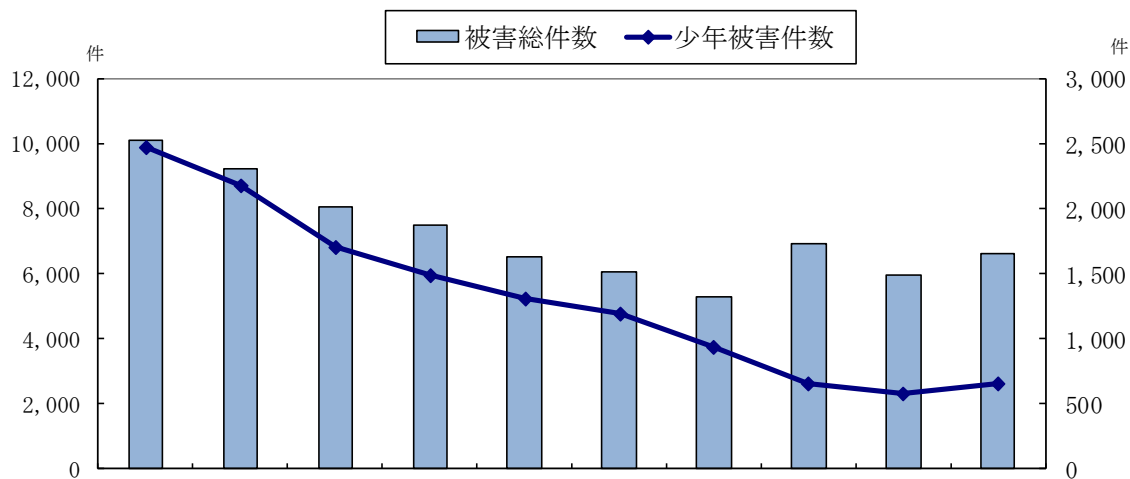
区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総 数(人)	134	111	106	105	110	90	87	67	75	61
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	3	2	7	2	3			2	1	2
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	34	25	34	38	39	31	23	19	25	4
風 営 適 正 化 法	8	16	11	6	6		2	2	1	
児 童 福 祉 法	15	12	5	6	6	1	3	1	2	1
児童買春・ポルノ禁止法	36	48	44	52	52	53	56	38	44	49
売春防止法	4	2	1							
出会い系サイト規制法	31	2	1							
覚醒剤取締法			1					1		1
大麻取締法					1					
麻薬及び向精神薬取締法						1			1	
労働基準法			1			1				3
職業安定法	3	3								
青少年保護育成条例		1	1	1	3	3	3	4	1	1

第6 被害少年の状況

1 刑法犯被害少年

(1) 概要

少年が被害に遭った刑法犯の被害件数は、令和4年は658件と、前年より82件（14.2%）増加し、年齢層別では、13歳から19歳までの被害件数が606件と最も多い。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
被害総件数	10,111	9,246	8,033	7,474	6,523	6,028	5,303	6,944	5,959	6,635
少年被害件数	2,474	2,182	1,710	1,486	1,313	1,198	940	654	576	658
0～5歳	5	3	3	3	2	5	5	1	5	9
6～12歳	121	84	82	75	55	47	44	45	31	43
13～19歳	2,348	2,095	1,625	1,408	1,256	1,146	891	608	540	606
少年占有率%	24.5	23.6	21.3	19.9	20.1	19.9	17.7	9.4	9.7	9.9

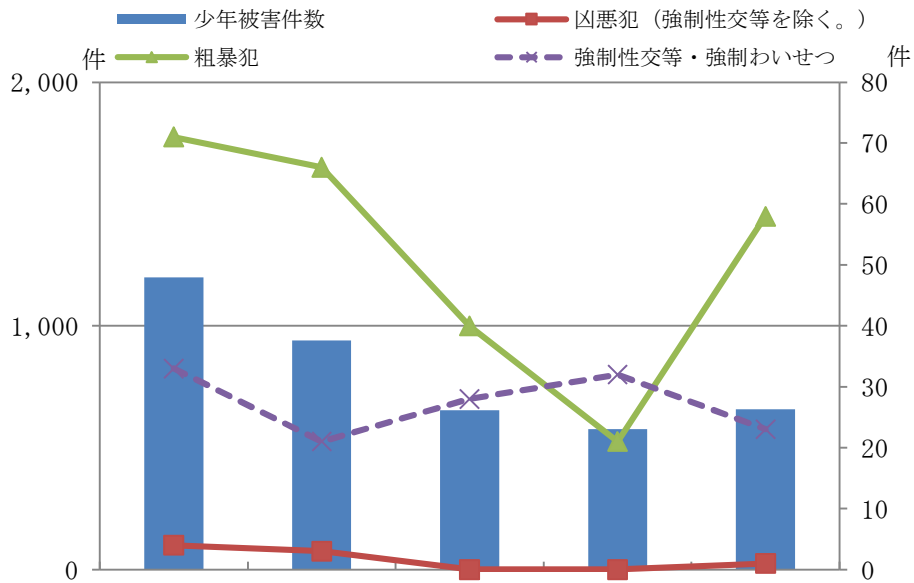
(2) 罪種・年齢別

罪種・年齢別の被害件数は、令和4年の罪種別では、窃盗犯の被害件数が509件と最も多く、年齢別では、13歳から19歳までの窃盗犯の被害件数が496件と最も多い。

区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
少年被害件数	2,474	2,182	1,710	1,486	1,313	1,198	940	654	576	658
凶悪犯	0～5歳	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	6～12歳		2	1	1		1		1	1
	13～19歳	7	7	10	5	2	5	5	4	8
	計	8	10	11	7	2	7	6	6	9
粗暴犯	0～5歳	2	1		1	2	1	3		5
	6～12歳	8	3	10	8	7	10	16	9	5
	13～19歳	106	68	74	61	58	60	47	31	32
	計	116	72	84	70	67	71	66	40	42
窃盗犯	0～5歳									
	6～12歳	101	71	58	47	33	24	22	15	12
	13～19歳	2,017	1,814	1,362	1,223	1,055	966	756	510	434
	計	2,118	1,885	1,420	1,270	1,088	990	778	525	446
知能犯	0～5歳									
	6～12歳									
	13～19歳	7	8	7	10	15	14	10	3	2
	計	7	8	7	10	15	14	10	3	2
風俗犯	0～5歳	2		1						
	6～12歳	6	6	11	16	14	11	5	17	12
	13～19歳	53	43	62	58	58	40	35	23	30
	計	61	49	74	74	72	51	40	40	42
その他の刑法犯	0～5歳		1	2	1		3	1		1
	6～12歳	6	2	2	3	1	1	1	3	1
	13～19歳	158	155	110	51	68	61	38	37	34
	計	164	158	114	55	69	65	40	40	35

(3) 罪種・学職別

凶悪犯（強制性交等を除く）、粗暴犯、強制性交等・強制わいせつでの学職別の被害件数は、罪種別では、粗暴犯が58件と最も多く、学職別では高校生が392件と最も多く被害に遭っている。



区分 \ 年次	H30	R元	R2	R3	R4	前年比 (件・比率%)
少年被害件数	1,198	940	654	576	658	82 14.2
小学生	36	36	38	27	32	5 18.5
中学生	136	94	47	48	59	11 22.9
高校生	747	569	421	346	392	46 13.3
凶悪犯 (強制性交等を除く.)	4	3			1	1
小学生					1	1
中学生	1					
高校生		2				
粗暴犯	71	66	40	21	58	37 176.2
小学生	9	16	5	5	12	7 140.0
中学生	9	8	8	6	9	3 50.0
高校生	26	21	15	10	16	6 60.0
強制性交等・強制わいせつ	33	21	28	32	23	-9 -28.1
小学生	7	1	12	8	3	-5 -62.5
中学生	3	3	3	2	2	
高校生	12	11	11	10	5	-5 -50.0

(4) 児童買春・ポルノ被害

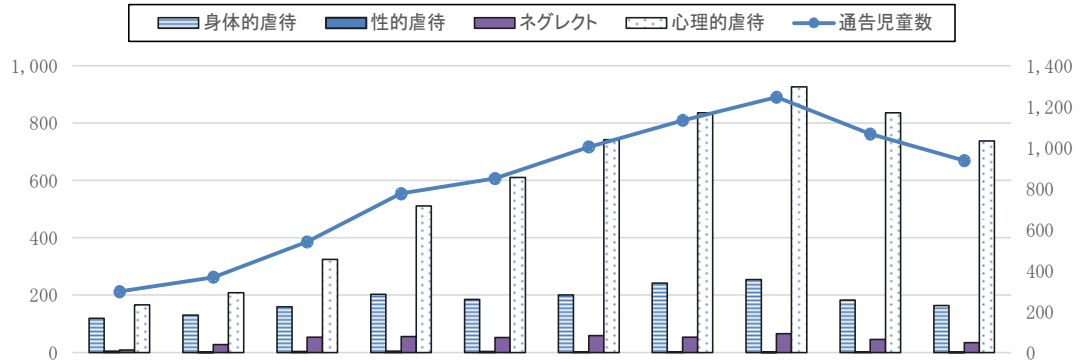
児童買春・児童ポルノの被害児童は、令和4年は26人と前年より9人（52.9%）増加した。

区分 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	
児童買春	検挙件数	11	17	22	13	10	11	12	3	8	3
	検挙人員	11	17	20	13	9	11	11	3	8	3
	被害児童	7	13	13	11	7	9	7	2	3	3
児童ポルノ	検挙件数	25	32	27	37	44	44	55	42	44	57
	検挙人員	25	31	24	39	43	42	45	35	36	46
	被害児童	10	12	16	21	17	18	19	21	14	23
被害児童総数	17	25	29	32	24	27	26	23	17	26	

2 児童虐待

(1) 概要

警察から児童相談所に通告した児童数は、令和4年は937人と前年より130人(12.2%)減少した。



区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
通告児童数	297	367	540	775	850	1,003	1,133	1,246	1,067	937
身体的虐待	119	130	159	203	185	200	242	254	183	164
性的虐待	4	1	3	5	3	2	2	1	2	1
ネグレクト	8	28	53	56	52	59	53	65	46	35
心理的虐待	166	208	325	511	610	742	836	926	836	737

(2) 検挙件数

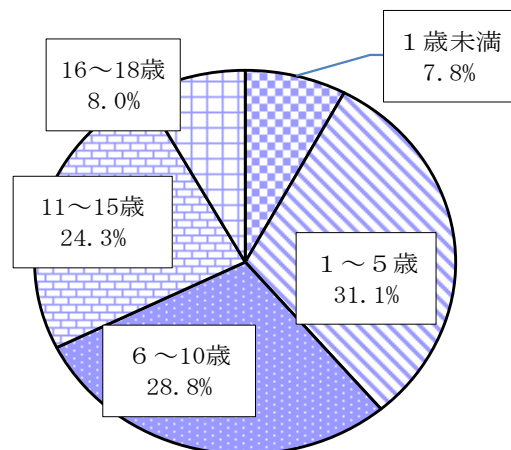
令和4年の検挙件数は20件と、前年より10件(100%)増加した。

区分\年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
認知件数	265	314	369	504	555	662	930	878	750	654
うち事件検挙	6	3	7	9	8	7	20	9	10	20

(3) 被害児童数 (令和4年)

年齢別被害児童数は、1歳から5歳までの児童が291人と最も多い。

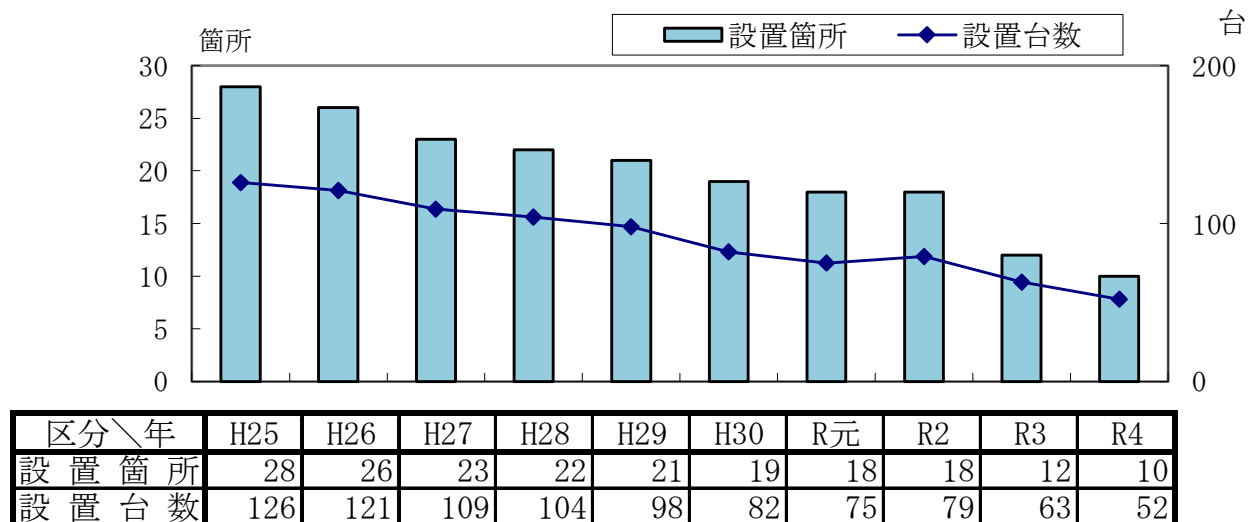
区分\年	R4	構成比 (%)
被害児童数	937	100.0%
1歳未満	73	7.8%
1～5歳	291	31.1%
6～10歳	270	28.8%
11～15歳	228	24.3%
16～17歳	75	8.0%



第7 児童を取り巻く環境の実態

1 有害雑誌・ポルノビデオ等自動販売機の設置状況

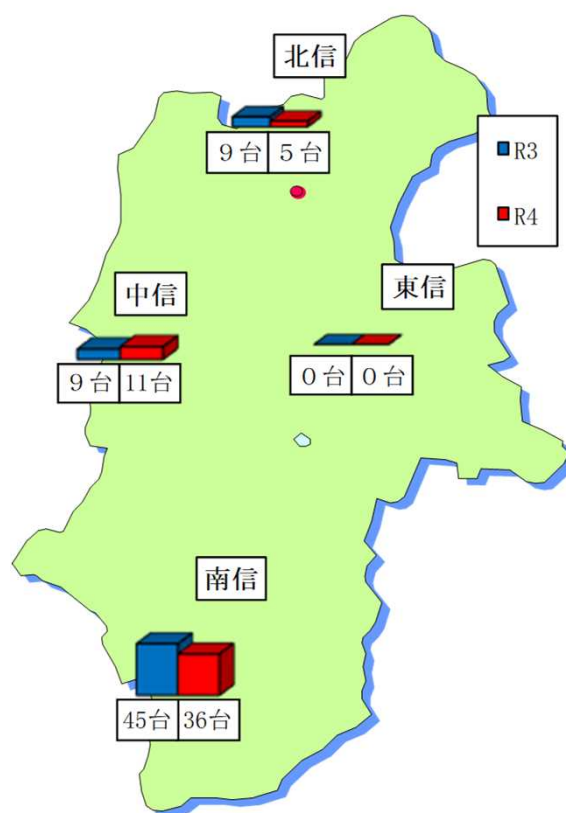
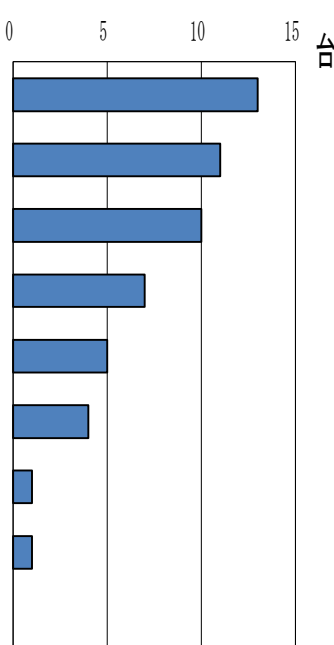
有害雑誌、ポルノビデオ等収納有害自動販売機の設置状況は、令和4年は設置箇所が10箇所、設置台数が52台といずれも前年に比べて減少した。



2 市町村別及び地域別の状況（令和4年）

有害雑誌等収納自動販売機の設置台数は、富士見町が13台と県内で最も多い。県内における地域別の設置台数は、南信地域が36台と最も多い。

順位	市町村	設置箇所	台数
1	富士見町	1	13
2	下諏訪町	2	11
3	安曇野市	1	10
4	伊那市	1	7
5	須坂市	1	5
6	茅野市	1	4
7	箕輪町	2	1
8	生坂村	1	1
計		10	52



注：県内の設置箇所・台数は、県子ども・若者育成支援推進本部調査による

付 表

第1表 全国刑法犯少年検挙人員状況表

年 \ 区分	人 員	年 \ 区分	人 員
昭和24年	107,071	61	185,373
25	121,003	62	187,192
26	126,519	63	193,206
27	106,831	平成元年	165,053
28	90,588	2	154,168
29	85,504	3	149,663
30	87,789	4	133,882
31	89,789	5	133,132
32	100,791	6	131,268
33	107,442	7	126,249
34	118,087	8	133,581
35	121,634	9	152,825
36	131,293	10	157,385
37	135,879	11	141,721
38	142,053	12	132,336
39	151,346	13	138,654
40	145,626	14	141,775
41	148,249	15	144,404
42	129,523	16	134,847
43	117,125	17	123,715
44	107,312	18	112,817
45	113,295	19	103,224
46	107,107	20	90,966
47	100,851	21	90,282
48	108,211	22	85,846
49	115,453	23	77,696
50	116,782	24	65,448
51	115,628	25	56,469
52	119,199	26	48,361
53	136,801	27	38,921
54	143,158	28	31,516
55	166,073	29	26,797
56	184,902	30	23,489
57	191,930	令和元年	19,914
58	196,783	2	17,476
59	192,665	3	14,818
60	194,117	4	14,887

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第2表 少年・成人検挙人員年別比率表

年\区分	刑法犯総数	少年・成人の比較			
		少年 検挙人員	成人 検挙人員	少年・成人の比率%	
				少年	成人
昭和24年	10,507	1,764	8,743	16.8	83.2
30	7,055	1,029	6,026	14.6	85.4
31	7,165	1,148	6,017	16.0	84.0
32	7,898	1,231	6,667	15.6	84.4
33	8,473	1,505	6,968	17.8	82.2
34	8,930	1,738	7,192	19.5	80.5
35	9,595	2,068	7,527	21.6	78.4
36	10,039	2,174	7,865	21.7	78.3
37	9,427	2,124	7,303	22.5	77.5
38	9,690	2,371	7,319	24.5	75.5
39	11,093	2,644	8,449	23.8	76.2
40	11,685	2,777	8,908	23.8	76.2
41	6,271	1,982	4,289	31.6	68.4
42	5,902	1,777	4,125	30.1	69.9
43	5,671	1,560	4,111	27.5	72.5
44	5,450	1,493	3,957	27.4	72.6
45	5,338	1,513	3,825	28.3	71.7
46	4,906	1,475	3,431	30.1	69.9
47	4,917	1,433	3,484	29.1	70.9
48	5,344	1,652	3,692	30.9	69.1
49	5,103	1,860	3,243	36.4	63.6
50	4,693	1,556	3,137	33.2	66.8
51	4,963	1,554	3,409	31.3	68.7
52	4,678	1,423	3,255	30.4	69.6
53	5,064	1,855	3,209	36.6	63.4
54	4,924	1,930	2,994	39.2	60.8
55	4,951	2,335	2,616	47.2	52.8
56	5,247	2,714	2,533	51.7	48.3
57	5,782	2,946	2,836	51.0	49.0
58	5,331	2,852	2,479	53.5	46.5
59	5,736	3,035	2,701	52.9	47.1
60	5,513	3,034	2,479	55.0	45.0
61	4,898	2,514	2,384	51.3	48.7
62	5,094	2,760	2,334	54.2	45.8
63	5,317	3,009	2,308	56.6	43.4
平成元年	4,857	2,886	1,971	59.4	40.6
2	4,762	2,888	1,874	60.6	39.4
3	4,023	2,324	1,699	57.8	42.2
4	3,589	1,961	1,628	54.6	45.4
5	3,709	1,962	1,747	52.9	47.1
6	3,682	1,881	1,801	51.1	48.9
7	3,814	1,860	1,954	48.8	51.2
8	3,938	1,908	2,030	48.5	51.5
9	5,120	2,836	2,284	55.4	44.6
10	4,705	2,515	2,190	53.5	46.5
11	4,828	2,435	2,393	50.4	49.6
12	4,788	2,196	2,592	45.9	54.1
13	4,522	2,296	2,226	50.8	49.2
14	5,133	2,527	2,606	49.2	50.8
15	5,403	2,403	3,000	44.5	55.5
16	5,125	1,942	3,183	37.9	62.1
17	4,811	1,943	2,868	40.4	59.6
18	4,947	1,738	3,209	35.1	64.9
19	4,867	1,339	3,528	27.5	72.5
20	5,005	1,389	3,616	27.8	72.2
21	4,959	1,528	3,431	30.8	69.2
22	4,537	1,548	2,989	34.1	65.9
23	4,494	1,309	3,185	29.1	70.9
24	4,061	1,007	3,054	24.8	75.2
25	3,766	921	2,845	24.5	75.5
26	3,198	716	2,482	22.4	77.6
27	2,785	495	2,290	17.8	82.2
28	2,411	345	2,066	14.3	85.7
29	2,391	298	2,093	12.5	87.5
30	2,350	279	2,071	11.9	88.1
令和元	2,184	214	1,970	9.8	90.2
2	1,916	146	1,770	7.6	92.4
3	1,812	136	1,676	7.5	92.5
4	1,762	106	1,656	6.0	94.0

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第3表 刑法犯少年（含触法）に占める学職別検挙・補導人員状況表

年\区分	刑法犯少年 (触法を含む。)数 総	学 職 別 検 挙 ・ 補 導 人 員				少年総数に占める 比率%
		小学生	中学生	高校生	計	
昭和24年	2,112	235	428	140	803	38.0
30	1,301	149	261	146	556	42.7
31	1,599	227	371	147	745	46.6
32	1,647	236	294	195	725	44.0
33	1,965	265	362	235	862	43.9
34	2,323	317	498	222	1,037	44.6
35	2,873	398	617	384	1,399	48.7
36	2,978	391	677	450	1,518	51.0
37	2,884	356	769	429	1,554	53.9
38	3,197	429	720	528	1,677	52.5
39	3,313	343	625	766	1,734	52.3
40	3,362	291	565	834	1,690	50.3
41	2,585	334	505	582	1,421	55.0
42	2,240	273	398	505	1,176	52.5
43	2,078	328	376	533	1,237	59.5
44	2,066	322	507	466	1,295	62.7
45	2,070	321	430	635	1,386	67.0
46	2,045	331	497	603	1,431	70.0
47	2,037	333	525	608	1,466	72.0
48	2,195	334	555	840	1,729	78.8
49	2,405	312	633	928	1,873	77.9
50	2,136	326	516	850	1,692	79.2
51	2,095	369	453	867	1,689	80.6
52	2,016	362	496	758	1,616	80.2
53	2,441	350	528	1,025	1,903	78.0
54	2,629	438	580	1,160	2,178	82.8
55	3,042	416	716	1,471	2,603	85.6
56	3,647	450	1,092	1,583	3,125	85.7
57	3,837	371	1,309	1,608	3,288	85.7
58	3,980	476	1,566	1,455	3,497	87.9
59	4,034	365	1,526	1,606	3,497	86.7
60	4,014	378	1,524	1,474	3,376	84.1
61	3,335	329	1,202	1,236	2,767	83.0
62	3,558	210	1,408	1,470	3,088	86.8
63	3,724	206	1,430	1,551	3,187	85.6
平成元年	3,561	202	1,351	1,472	3,025	84.9
2	3,595	197	1,405	1,520	3,122	86.8
3	2,947	186	1,090	1,238	2,514	85.3
4	2,403	150	769	1,086	2,005	83.4
5	2,487	121	969	1,011	2,101	84.5
6	2,366	155	806	1,015	1,976	83.5
7	2,253	111	767	1,071	1,949	86.5
8	2,396	158	760	1,129	2,047	85.4
9	3,387	169	998	1,672	2,839	83.8
10	3,057	151	923	1,395	2,469	80.8
11	2,879	156	878	1,366	2,400	83.4
12	2,568	134	719	1,236	2,089	81.3
13	2,599	96	659	1,315	2,070	79.6
14	2,802	101	705	1,438	2,244	80.1
15	2,723	130	696	1,377	2,203	80.9
16	2,209	97	504	1,131	1,732	78.4
17	2,208	86	588	1,101	1,775	80.4
18	1,949	90	442	1,020	1,552	79.6
19	1,570	99	443	698	1,240	79.0
20	1,618	85	413	745	1,243	76.8
21	1,891	134	562	823	1,519	80.3
22	1,859	108	528	861	1,497	80.5
23	1,608	109	507	707	1,323	82.3
24	1,189	72	316	528	916	77.0
25	1,067	74	249	513	836	78.4
26	851	39	256	361	656	77.1
27	572	35	106	281	422	73.8
28	440	45	95	186	326	74.1
29	383	50	82	154	286	74.7
30	325	22	63	142	227	69.8
令和元年	303	50	65	109	224	73.9
2	214	58	24	70	152	71.0
3	184	24	45	65	134	72.8
4	190	50	50	45	145	76.3

注：昭和41年以降は、交通事故による業務上(重)過失致死傷罪を除く。

第4表 罪種別検挙・補導人員状況表

罪種別\年齢・学職別	総数	犯 罪 少 年								
		計	年 齢						学 職	
			14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	中学生	高校生
刑 法 犯 総 数	190	106	10	12	16	21	21	26	16	45
凶 悪 犯	5	3				1		2		2
殺 人	1	1						1		1
殺 人	1	1						1		1
嬰 児 殺										
殺 人 予 備										
自 殺 関 与 ・ 同 意 殺 人										
強 盗	1	1				1				
強 盗 殺 人										
強 盗 傷 人	1	1				1				
強 盗 ・ 強 制 性 交 等										
強 盗 ・ 準 強 盗										
放 火	1									
強 制 性 交 等	2	1						1		1
粗 暴 犯	30	16	2	2	2	3	4	3	4	6
凶 器 準 備 集 合										
暴 行	12	4			2	1		1		2
傷 害	13	11	2	2		2	4	1	4	4
うち) 傷 害 致 死										
脅 迫	4									
恐 喝	1	1						1		
窃 盗 犯	106	58	5	7	11	10	9	16	7	28
侵 入 窃 盗	4	3					2	1		1
乗 り 物 窃 盗	16	11	3	3		2	2	1	4	4
非 侵 入 窃 盗	86	44	2	4	11	8	5	14	3	23
知 能 犯	8	8			1	4	2	1		
詐 欺	8	8			1	4	2	1		
横 領										
うち) 横 領										
うち) 業 務 上 横 領										
偽 造										
うち) 通 貨 偽 造										
うち) 文 書 偽 造										
うち) 有 価 証 券 偽 造										
風 俗 犯	3	2			1		1			1
と ば く										
わ い せ つ	3	2			1		1			1
うち) 強 制 わ い せ つ	2	1			1					1
うち) 公 然 わ い せ つ	1	1					1			
そ の 他 の 刑 法 犯	38	19	3	3	1	3	5	4	5	8
うち) 占 有 離 脱 物 横 領	5	5		1		1	3		1	2
うち) 公 務 執 行 妨 害										
うち) 住 居 侵 入	5	5	1	1		2		1	1	3
うち) 逮 捕 監 禁										
うち) 略 取 誘 拐 ・ 人 売										
うち) 盗 品	1	1	1						1	
うち) 器 物 損 壊	14	5	1	1	1			2	2	1

学 職				触 法 少 年										
				計	年 齡						兒 童 ・ 生 徒			
					8歳以下	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	未就学	小学生	中学生	
大学生	各種学校	有職少年	無職少年											
3	7	22	13	84	15	11	8	14	13	23			50	34
		1		2		1		1					2	
		1												
		1												
				1		1							1	
				1				1					1	
		4	2	14		1	2	2	6	3			6	8
		1	1	8				1	4	3			2	6
		2	1	2		1			1				1	1
				4			2	1	1				3	1
		1												
2	5	12	4	48	10	5	6	10	3	14			31	17
1	1			1						1				1
		2	1	5					1	4				5
1	4	10	3	42	10	5	6	10	2	9			31	11
		1	7											
		1	7											
	1			1				1					1	
	1			1				1					1	
				1				1					1	
	1													
1	1	4		19	5	4			4	6			10	9
	1	1												
		1												
		2		9	1				4	4			2	7

第5表 刑法犯少年署別・罪種別検挙人員状況表

罪種別	凶 悪 犯					粗 暴 犯					窃 盗 犯	知 能 犯	
	殺 人	強 盗	放 火	強 制 性 交 等	計	凶 器 準 備 集 合	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝		計	詐 欺
署 別													
長野中央		1			1		1	1			2	13	3
飯 山													
中 野													
須 坂												2	2
長 野 南								2			2	3	
千 曲	1				1							1	1
上 田								1			1	8	1
小 諸								1			1	3	
佐 久				1	1							2	
軽 井 沢													
茅 野												2	
諏 訪							2				2	1	
岡 谷								1			1		1
伊 那							1				1	2	
駒ヶ根													
飯 田												5	
阿 南													
木 曾													
塩 尻													
松 本								5		1	6	11	
安 曇 野												5	
大 町													
合 計	1	1		1	3		4	11		1	16	58	8

知能犯		風俗犯			その他の刑法犯									合
偽	計	と	わ	計	占有	公務	失	往	住	盗	器	そ	計	計
造		ば	い		離脱	執行	火	来	居	品	物	の		
		く	せ	つ	横領	妨害		害	入	等	損	他		
	3		1	1	1				1				2	22
	2													4
														5
	1													3
	1								1		1		2	12
										1			1	5
														3
												1	1	3
					1						1	1	3	6
	1													2
			1	1	1			1	2				4	8
											1		1	1
														5
									1				1	1
					2					1	2		4	21
														5
	8		2	2	5			1	5	1	5	2	19	106

第6表 触法少年（刑法）署別・罪種別補導人員状況表

罪種別 署別	凶 悪 犯					粗 暴 犯					窃 盗 犯	知 能 犯		
	殺 人	強 盗	放 火	強 制 性 交 等	計	凶 器 準 備 集 合	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝		計	詐 欺	横 領
長野中央			1		1							9		
飯 山														
中 野														
須 坂							1				1			
長 野 南												1		
千 曲							2	1			3	3		
上 田												10		
小 諸														
佐 久							1				1	6		
軽 井 沢														
茅 野												2		
諏 訪												1		
岡 谷												1		
伊 那				1	1		2		1		3	2		
駒ヶ根							1				1	3		
飯 田							1				1			
阿 南								1			1			
木 曾														
塩 尻												2		
松 本									3		3	6		
安 曇 野												2		
大 町														
合 計			1	1	2		8	2	4		14	48		

知能犯		風俗犯			その他の刑法犯									合
偽	計	と	わ	計	占有	公務	失	往	住	盗	器	そ	計	計
造		ば	い		離脱	執行	火	来	居	品	物	の		
		く	せ		物	妨		害	入	等	損	他		
														10
											3		3	4
														1
											1		1	7
								1			2		3	13
											1		1	8
								1					1	1
														2
								1					1	2
							5						5	6
														6
														4
			1	1										2
														1
											1		1	3
											1	1	2	11
														2
								1					1	1
			1	1			5	4			9	1	19	84

第7表 非行少年署別検挙・補導人員状況表

罪種別 署別	刑 法 犯 少 年			特 別 法 犯 少 年			計			ぐ 犯 少 年		
	R 3	R 4	増 減	R 3	R 4	増 減	R 3	R 4	増 減	R 3	R 4	増 減
長野中央	24	32	8	8	8		32	40	8			
飯 山	2		-2	1	1		3	1	-2			
中 野	6		-6	2	2		8	2	-6			
須 坂	8	8		4	3	-1	12	11	-1			
長野南	14	6	-8	8	6	-2	22	12	-10			
千 曲	2	10	8				2	10	8			
上 田	20	25	5	10	5	-5	30	30				
小 諸	5	5		2	6	4	7	11	4			
佐 久	8	11	3	4	1	-3	12	12				
軽井沢	1	1					1	1				
茅 野	3	5	2	2	3	1	5	8	3			
諏 訪	7	8	1	1	1		8	9	1			
岡 谷	5	8	3	2	3	1	7	11	4			
伊 那	7	14	7	1	6	5	8	20	12			
駒ヶ根	2	5	3	1		-1	3	5	2			
飯 田	10	7	-3	3	7	4	13	14	1			
阿 南		1						1	1			
木 曾	1		-1				1		-1			
塩 尻	3	4	1	4	3	-1	7	7				
松 本	39	32	-7	11	11		50	43	-7			
安曇野	12	7	-5	1	4	3	13	11	-2		1	1
大 町	5	1	-4		2		5	3	-2			
計	184	190	6	65	72	7	249	262	13		1	1

第8表 刑法犯少年居住地別検挙人員状況表

市町村名	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	その他	計	人口比	前年人口比
上 水内郡							
飯綱町							
信濃町							
小川村							
下 水内郡							
栄村							
上 高井郡							2.0
高山村							
小布施町							3.4
下 高井郡							1.2
山ノ内町							2.0
木島平村							
野沢温泉村							
埴科郡							
坂城町							
小 県 郡							
青木村							
長和町							
北 佐久郡			1		1	0.4	2.3
立科町							6.3
御代田町			1		1	1.1	2.2
軽井沢町							1.0
南 佐久郡							
佐久穂町							
小海町							
南牧村							
川上村							
南相木村							
北相木村							
諏 訪 郡		1	1	3	5	2.2	0.9
下諏訪町		1	1	3	5	4.8	2.0
富士見町							
原村							
上 伊那郡		1	2	5	8	1.7	
辰野町			1	2	3	3.0	
南箕輪村		1	1	3	5	5.4	
箕輪町							
宮田村							
飯島町							
中川村							
下 伊那郡			4		4	1.2	1.2
高森町			3		3	3.5	1.2
松川町							
大鹿村							
喬木村							5.3
豊丘村			1		1	2.6	
阿智村							
平谷村							
根羽村							
泰阜村							
下條村							
売木村							
阿南町							6.0
天龍村							

第8表 刑法犯少年居住地別検挙人員状況表

市町村名	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	その他	計	人口比	前年人口比
木曾郡							
木曾町							
木祖村							
王滝村							
上松町							
大桑村							
南木曾町							
東筑摩郡			1		1	0.9	0.9
朝日村							5.4
山形村			1		1	1.8	
生坂村							
麻績村							
筑北村							
北安曇郡							0.6
白馬村							
小谷村							
池田町							
松川村							1.9
郡計		2	9	8	19	0.9	0.8
長野市	1	3	13	4	21	1.1	1.3
飯山市							
中野市							0.4
須坂市	1	1	1		3	1.1	1.5
千曲市	1		2		3	0.9	1.2
上田市			7		7	0.8	1.5
東御市				2	2	1.2	
小諸市		2	3	1	6	2.7	1.8
佐久市			2		2	0.4	0.7
諏訪市							2.7
岡谷市		2	1	1	4	1.5	1.5
伊那市				1	1	0.3	1.1
駒ヶ根市							
飯田市			1		1	0.2	0.4
茅野市			1		1	0.3	0.6
塩尻市			1	1	2	0.5	0.8
松本市		6	8	3	17	1.3	1.5
安曇野市			5		5	1.0	1.9
大町市							4.0
市計	3	14	45	13	75	0.8	1.2
県内総数	3	16	54	21	94	0.9	
県外			3	7	10		
不定			1	1	2		
合計	3	16	58	29	106	1.0	

注1：人口比は、令和4月10月1日現在の14～19歳の人口（県企画振興部情報政策課調べ）を基に算出した。

注2：各市町村の検挙人員は、検挙した少年の居住地に計上したものであるため、犯行場所（警察署検挙人員）とは、一致しない。

第9表 特別法犯少年（含触法）法令別検挙・補導人員状況表

法令別 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
出入国管理及び 難 民 認 定 法			1					1		
軽 犯 罪 法	37 19	60 7	48 7	44	30 10	44 4	23 4	25 3	19 5	14 10
風 営 適 正 化 法		1	1							
売 春 防 止 法	1									
児 童 福 祉 法	8	9	3	1	4		1			1
児 童 買 春 ・ ポ ル ノ 禁 止 法	10 1	18 1	14	26 3	24 2	26	20 1	24	24 1	40 4
出 会 い 系 サ イ ト 規 制 法	29	1	1							
銃 砲 刀 剣 類 所 持 等 取 締 法	3		3	5	3 1		2	1 1	1	1 1
大 麻 取 締 法					1			1	4	1
覚 醒 剤 取 締 法	3	1	1				1	1	1	1
廃 棄 物 の 処 理 及 び 清 掃 に 関 す る 法 律	9	13	10	7	2	1	3	7	6	4
麻 薬 及 び 向 精 神 薬 取 締 法										
狩 猟 法				2						
鉄 道 営 業 法	11 1	15	4 4	2			1	3		
地 方 条 例（迷 防）	2 1	2 1	8	4	4	4	6	3	8	7 3
そ の 他	4 3	3	4		4 3	3 1	1	1	2	3 1
計	117 25	123 9	98 11	91 3	72 18	78 8	58 5	67 4	65 6	72 19

注：下段は触法少年

第10表 少年の自殺者数（学職別・年齢別）状況表

区分\年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
学 職 別	小学生										
	中学生	2	5	2		1	3	1	1		
	高校生	10 2	5 1	8 3	7 2	7 3	6 5	8 2	9	6 1	8 4
	その他の 学 生		3 1	2 1	2			1	1	2	1 1
	有職少年	2 1			2 1	2 1	3 1		1 1	3	2
	無職少年	3 1	4 3			2			1	1 1	
	計	17 4	17 5	12 4	11 3	12 4	12 7	10 2	13 1	12 2	11 5
年 別	9歳以下										
	10歳										
	11歳										
	12歳			1							
	13歳		2				1				
	14歳	2	2	1			1	1			
	15歳	1 1	1	1	1	1	2 2		1		1 1
	16歳	3	1	1	2 1	5 2	1	1 1	5		3 1
	17歳	3	3	5 2	4 1	1	3 3	3	1	2	1 1
	18歳	7 3	4 4	1 1	3 1	3 2	1 1	4 1	4 1	5 1	5 1
	19歳	1	4 1	2 1	1	2	3 1	1	2	5 1	1 1
	計	17 4	17 5	12 4	11 3	12 4	12 7	10 2	13 1	12 2	11 5

注：下段は、女子で内数

第11表 少年の福祉を害する犯罪状況表（検挙件数・検挙人員）

法令別\年	H25		H26		H27		H28		H29		H30		R元		R2		R3		R4	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
売春防止法	4	4	1	2	1	1														3
児童福祉法	14	15	12	12	6	5	6	6	3	6	1	1	3	3	1	1	1	2	4	1
		6		3				1	2									1		
児童買春・ポルノ禁止法	36	36	49	48	49	44	50	52	54	52	55	53	67	56	45	38	52	44	60	49
		1		1														1		
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	3	3	2	2	6	7	2	2	3	3					2	2	1	1	2	2
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	34	34	24	25	32	34	38	38	39	39	30	31	23	23	19	19	25	25	4	4
											1									
風営適正化法	6	8	11	16	8	11	5	6	4	6			1	2	2	2	1	1		
		2		2		3														
労働基準法					1	1					1	1							1	3
覚醒剤取締法					1	1									1	1			1	1
															1					
出会い系サイト規制法	31	31	2	2	1	1														
職業安定法	3	3	3	3																
		1		2																
その他			1	1	2	1	2	1	6	4	5	4	7	3	4	4	2	2	1	1
										1										
計	131	134	105	111	107	106	103	105	109	110	92	90	101	87	74	67	82	75	76	61
		14		10		3		1		3		1			1		3			

注1：人員欄の下段は、暴力団関係者で内数

注2：令和4年のその他は、青少年保護育成条例

第12表 校内暴力事犯状況表（事件件数・検挙・補導人員）

中・高校別\年			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
中 学 校	件数	総 数	5	7	3	5	3		12	4	7	8
		対 教 師	4	5		4	3			2		
	人員	総 数	5	8	3	5	3		12	5	7	
		対 教 師	4	5		4	3			2		
高 校	件数	総 数					1	2	1		2	
		対 教 師										
	人員	総 数					1	2	1		2	
		対 教 師										
計	件数	総 数	5	7	3	5	4	2	13	4	9	8
		対 教 師	4	5		4	3			2		
	人員	総 数	5	8	3	5	4	2	13	5	9	8
		対 教 師	4	5		4	3			2		

